



国際ロータリー第2760地区

2010年～2011年度のための
地区協議会報告書



地域を育み、大陸をつなぐ

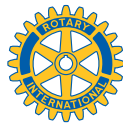
2010～2011年度 国際ロータリーのテーマ

・・・ 地区のテーマ ・・・

クラブに夢と活力を

- 開催日 ● 2010年4月18日(日)
- 会 場 ● ホテル日航豊橋

ホストクラブ：豊橋北ロータリークラブ



目次

会場図	2
地区協議会プログラム	3
開会の言葉	4
歓迎の挨拶	5
ガバナー挨拶	6
次期地区研修リーダー挨拶	7
ガバナーエレクト講話	8
第1分科会 プログラム&報告	11
第2分科会 プログラム&報告	13
第3分科会 プログラム&報告	15
第4分科会 プログラム&報告	17
第5分科会 プログラム&報告	19
第6分科会 プログラム&報告	21
第7分科会 プログラム&報告	23
第8分科会 プログラム&報告	25
第9分科会 プログラム&報告	27
ガバナー講評	29
本会議	30
アルバム	31
特別出席者名簿	33
分科会指導者名簿	35
次期地区委員会出席者名簿	39
出席者名簿	41
登録者名簿 (一般会員)	49
登録者名簿 (ローターアクトクラブ)	50
クラブ別登録及び出席者数一覧表	51
決算報告書	52
ご案内	53





国際ロータリー第2760地区 2010～2011年度のための地区協議会

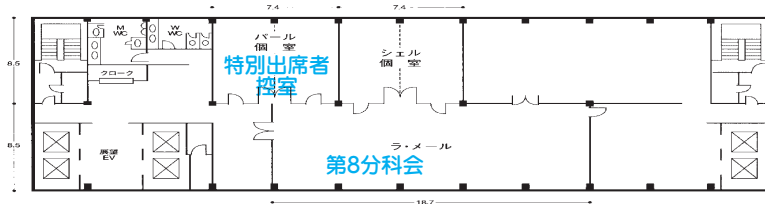
会場図

30階 スカイバンケット「ル・モン」

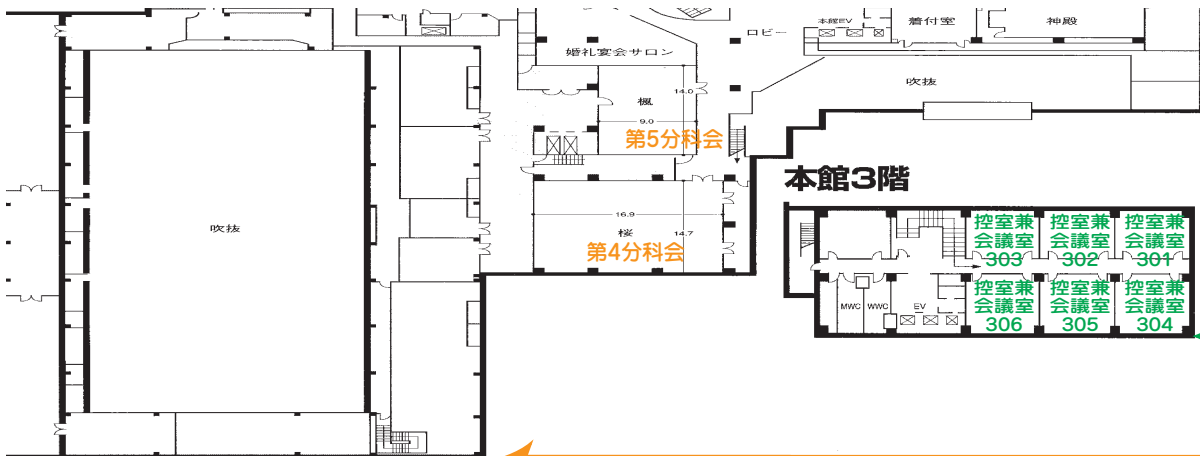


30階

29階 スカイバンケット「ラ・メール」

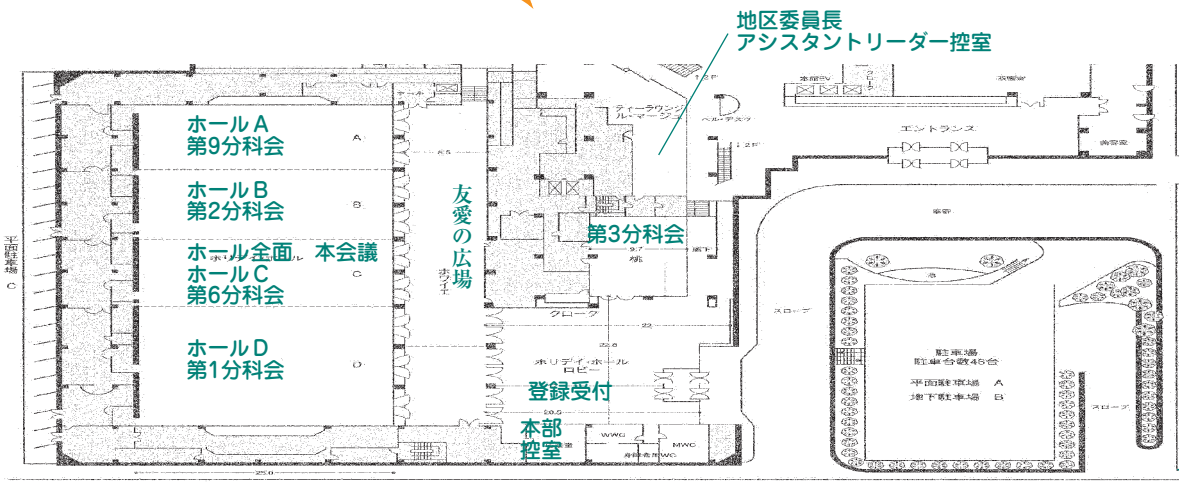


29階



3階

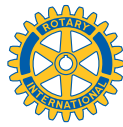
2階



1階

駐車場台数(ホテル専用) 平面駐車場 A 24台 平面駐車場 E 単位: × 1 m





地区協議会プログラム

開催日時 2010(平成22)年4月18日(日) 9:30~15:00
 開催場所 ホテル日航豊橋
 ホストクラブ 豊橋北ロータリークラブ

【受付】 (9:30~10:20)

【午前の部】

本会議 (10:30~12:00)

点鐘
 開会の言葉
 国歌「君が代」斉唱
 ロータリーソング「奉仕の理想」
 歓迎の挨拶
 特別出席者紹介
 出席者紹介(分区・クラブ・会員数)
 ガバナー挨拶
 次期地区研修リーダー挨拶
 ガバナーエレクト講話
 ガバナー賞【識・T率向上推進賞】表彰
 ガバナー引継・記念エンブレム贈呈
 地区幹事引継・記念エンブレム贈呈
 ガバナーズ・クラブバナー引継
 ガバナー・地区幹事へ花束贈呈
 2010~2011年度地区大会ご案内
 次期地区協議会ホストクラブ発表
 次期ホストクラブ挨拶
 諸事のお知らせ
 移動・食事(12:00~12:50)

司会
 ガバナーエレクト
 実行委員長
 ソングリーダー
 ソングリーダー
 ホストクラブ会長
 次期地区幹事
 ホストクラブ幹事
 ガバナー
 パストガバナー
 ガバナーエレクト
 ガバナー
 ガバナーエレクト
 次期地区幹事
 ガバナーエレクト

 大会実行委員長
 ガバナーエレクト
 次期ホストクラブ
 司会

山田 良徳
 田嶋 好博
 山本 浩司
 西村 良彦
 西村 良彦
 羽田 明弘
 水野 吉紹
 小杉 幸一郎
 大澤 輝秀
 江崎 柳節
 田嶋 好博
 大澤 輝秀
 田嶋 好博
 水野 吉紹
 田嶋 好博

 黒野 晃太郎
 田嶋 好博
 久野 完治
 山田 良徳

【午後の部】

分科会 (12:50~14:30)

移動・休憩(14:30~14:45)

第1~9分科会

本会議 (14:45~15:00)

ガバナー講評
 点鐘(15:00)

ガバナー
 ガバナーエレクト

大澤 輝秀
 田嶋 好博



開会の言葉



地区協議会実行委員長
豊橋北ロータリークラブ

山本 浩司

只今から、国際ロータリー第2760地区2010～2011年度のための地区協議会を開催します。

今年は近年の地球温暖化が顕著に表れ、4月半ばというのに新緑がまばゆい、良い季節になりました。本日は、愛知県下82ロータリークラブから1,459名の登録を得て、盛会裡にできますことを、厚く御礼申し上げます。

さて、本日の地区協議会は例年通り、午前の本会議では^{たじまよしひろ}田嶋好博ガバナーエレクトより、次年度RI会長のテーマである「地域を育み 大陸をつなぐ」に基く次年度の地区目標についての説明があり、午後からは^{おおさわてるひで}9つの分科会の研修会でしっかりご討議願ひ、その後、大澤輝秀ガバナーの講評という、3部構成となっております。最後までご協力のほど、お願い申し上げます。そして、この地区協議会が、我々第2760地区の年度のクラブ活動の糧となって、有意義になりますことを祈って開会の挨拶と致します。

ありがとうございました。





歓迎の挨拶



ホストクラブ
豊橋北ロータリークラブ
会長

羽田 明弘

皆さん、おはようございます。

本日、ホストを務めさせていただきます、豊橋北ロータリークラブ会長の羽田明弘でございます。

ようこそ、穂の国、豊橋へお越しいただきました。ありがとうございます。

思えば、昨年4月19日、名古屋国際会議場で次期ホストクラブの挨拶をさせていただきましたが、早いもので、あれから1年が経ちました。山本浩司委員長のもと、地区協議会実行委員会を立ち上げ、全員一致団結して、準備に当たって参りました。

名古屋と違って、豊橋では大きな会場がなく、テーブルのない窮屈な設営となっています。しかし、当豊橋北ロータリークラブ会員全員で心を込めて設営・運営して、皆様に少しでも満足していただくように、ホストを務めさせていただきますと思います。

手狭な会場もありまして、不行き届きな処も多々あると思いますが、ロータリーの友情に免じまして、ご容赦いただきたいと思います。

また、スムーズな運営をさせていただきますよう、ご協力をお願い申し上げます。

最後にこの地区協議会が実り多い会議となることを祈念致しまして、歓迎の挨拶とさせていただきます。



ガバナー挨拶



国際ロータリー第2760地区
ガバナー

大澤 輝秀

皆様、おはようございます。本日は大変好天に恵まれ、この地区協議会が開催されますことを大変嬉しく思います。また大変多くのご登録を頂きまして厚く御礼申し上げます。いよいよ田嶋好博ガバナー年度に引き継ぐ行事として、私が一年間、務めてきた事をパワーポイントにまとめて参りましたのでご覧頂ければと思います。

ロータリーのリーダーシップにつきまして、各クラブの公式訪問等でお話しさせて頂きました。リーダーシップというのは、蒸気機関車や電気機関車が1台で前進して引っ張っていくものではなく、皆さんお一人お一人がリーダーなので、新幹線のように各車両にある駆動になって頂いて、皆さん活動して頂きたい、というお話しをさせていただきました。その他強調事項の中で、私は識IT率を作りました。例えばITを上手く使いますとロータリーの活動が安上がりになります。そういった所を実現したいと思い作りました。すばらしい活動をされているクラブがありましたので報告させて頂きます。西尾KIRARAロータリークラブがYouTubeに登場しています。実はヨーロッパの私の知り合いから送られてきて私も覗いて見た訳です。「YouTube」「大澤ガバナー」と引いて頂きますと出てきます。

【ビデオ上映】

私の年度はロータリーにおいての識IT率の向上に努力されたクラブを表彰して、各クラブの刺激に繋がれたらと考えております。私の活動を紹介させて頂いて、挨拶に代えさせて頂きます。ありがとうございました。



次期地区研修リーダー挨拶



パストガバナー
小牧ロータリークラブ
江崎 柳 節

皆様、おはようございます。いよいよ新年度へ後 70 日で迎えることになりました。新年度のための地区協議会の準備をしまいましたが、本日が新年度のための最後の会議となります。本日は 82 クラブからクラブの指導者の方々にお集まり頂いております。いつもの会議と違いまして、熱気とヤル気が充満される会議だと思っております。この地区協議会を開催する前に、地区として、3つの重要な会議を行いました。

- ① 3月7日地区チーム研修
- ② 会長エレクト研修セミナー
- ③ 地区協議会のための指導者会議

以上3つの準備会議にはパストガバナー、ガバナー、ガバナー補佐、地区委員会の皆様総出で準備をしました。また、今年は例年になく、ロータリーが変化してきております。9つの分科会がございますが、それぞれの分科会が例年より違った研修内容になると思います。この変化をやり過ごしておりますと、ロータリーがわからなくなってしまうような流れになっているのではないかと思います。どうか7月からの各クラブの立派な出だしと、成果あふれる成果を上げて頂きますよう祈念致しまして、また、この地区協議会の為に、一年前から豊橋北ロータリークラブが準備をして頂きましたこととお礼申し上げます、挨拶とさせていただきます。



ガバナーエレクト挨拶



国際ロータリー第2760地区
ガバナーエレクト

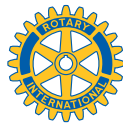
田嶋 好博

R I方針と地区方針について説明を申し上げます。来年度のR I会長レイ・クリングスミス氏はアメリカ人の弁護士です。若い頃一生懸命勉強されて、ロータリーの奨学生の試験に合格され、3年間、南アフリカに留学されました。帰国されてから、随分ご苦労があったようですが、弁護士になって、R I会長エレクトまでなった方です。その間、ロータリアンに随分お世話になったということで、冒頭のご挨拶の時、感無量になられた情景がございました。そして、この方は少し変わっておられまして、最初にR Iテーマをお話になるかと思っていまして、最初は苦労話、その次は今私が着ておりますブレザーについての説明がございました。25年前、アメリカのガバナー達が国際協議会で仲間を見つけやすくする為に黄色のブレザーを作りました。非常に好評でございましたので、それ以来、ガバナーには同じ色のブレザーを着せることになり、今回の赤紫のブレザーは3回目の使用だという説明がございました。その後は伝統的な習慣の全てを見直して、見直した方が良ければ直ちに新しい伝統を始めるべきだというお考えを披露された上で、R Iのテーマを発表されました。次年度のR Iテーマは「地域を育み、大陸をつなぐ」です。このテーマは私もロータリアンが地域社会の方々と協力し合って、よりよい地域社会を作り上げよう、或いはその発展を目指そう、それから国際理解を深めて、国際親善に尽くそうという内容でございます。会場では妥当なテーマであるという評価でござい

ました。「BUILDING COMMUNITIES、BRIDGING CONTINENTS」の頭文字がBC、BCと語呂合わせになっておりまして、英語圏の方にはなかなか洒落ているという点でも評価が高かったようです。ただ、私がこのテーマを見まして、一点気になる点がございます。クリングスミス氏は、このテーマを説明されるにあたり、自分は過去のR I会長のテーマを全て検証してみたが、いずれもロータリアンに対して呼びかけるテーマだった。私はそれを変えて、ロータリアン以外の人にロータリーの目的を告げる。ロータリアンにはロータリーの意義を再認識して頂く目的でこのテーマを作ったと話されましたが、ロータリアン以外に呼び掛けるという点では全く新しい内容を持っておりません。果たして、このような形式のテーマが今後R Iで引き継がれるのか、引き継がれたとしてR Iの存在にいかなる影響を与えるのか、全く未知数であり、今後のR Iの実績を見極めるしかない。その意味で、私達が今後を注目していく必要のあるテーマであります。

R I会長の強調事項が8つあります。

- ①ポリオ撲滅
- ②青少年プログラムの推進
- ③平和と紛争の予防／紛争解決
- ④疫病予防と治療
- ⑤水と衛生設備
- ⑥母子の健康
- ⑦基本的教育と識字率向上
- ⑧経済と地域社会の発展



R I 会長は以上の 8 項目の内、ポリオの撲滅と青少年プログラムの推進の 2 つを強調したいという説明がありました。私は 8 項目の内、③～⑧の 6 つの項目を「人道的プロジェクトの推進」というテーマで一括して、3 つの強調事項と理解しております。

ポリオ撲滅についてお話しします。今年の 1 月に当地区と他の地区の有志の方々が入りにポリオワクチンの投与に行かれました。斎藤直美パストガバナーはその後、2 月にもインドに行かれたと伺っております。ポリオの撲滅につきまして、日本人が深く関わっていた事実を皆様にお伝えします。東京麹町ロータリークラブ会員の山田つねさんはインドで麻疹の免疫プロジェクトのボランティアをしておられましたが、昭和 57 年のある夕方、自分の背後で物音が聞こえました。振り向いて見ると、蜘蛛の化け物のようなものが這っていた。よく見るとそれはポリオに侵された人でありました。彼は人と蜘蛛の化け物を間違えたという事を、非常に後悔しまして、申し訳ないと終世繰り返しておられたそうです。それが切っ掛けで彼はポリオ撲滅に立ちあがります。幸い同じロータリークラブの会員の峰英二さんというお医者さんの協力を得る事ができまして、お二人でポリオの撲滅に尽力されました。山田さんは事業を手放して、家も売り、ポリオ撲滅運動を続けられました。そして、間もなく風土病でお亡くなりになられました。峰さんも同じ風土病でお亡くなりになられたという真に悲劇的な結果を招いた訳です。東京の 2 つの地区ではこれを応援していたようですが、R I がポリオ撲滅の決議をするのは昭和 60 年になってからであります。R I はこのお二人の業績については全く触れておりません。ただ我々は彼らのことを決して忘れてはならないと思います。

今、スクリーンに映し出されている彼女達は 26 歳と 28 歳の方です。お一人は 24 歳でクラブの会長をされました。お二人の所属するクラブは平均年齢が 33 歳、職業は軍人や教師、他にも様々な方がいます。このお二人は非営利団体の YMCA にお勤めです。ロータリー財団の寄付は 1 人当り年間 190 ドル、年会費は 1 ヶ月 55 ドルです。彼女達は「私達はお金がありませんが奉仕には熱心で

す。チャリティー活動をやってお金を作って奉仕活動を熱心にやっています」と話していました。アメリカではこういう若い人達のために新世代のためのロータリークラブというのが出来ております。こういう人達の世代を含めて、青少年プログラムと考えているようです。我々の感覚とは随分違う訳であります。当地区は米山も含めて考えますと長い伝統と実績を誇っております。ロータリーを知らない人でも米山のこと、青少年交換のことを知っています。これはロータリー以外の人と関わりを持つ事業でありますので、今後も裾野を広げて行く必要があると思っておりますが、我々の善意だけではことは進まない訳でありまして、青少年交換の危機管理のような極めて深刻な問題があります。あくまで外部の方との共同事業だという意味において、慎重かつ着実な事業の進展が望まれます。次の人道的プロジェクトの 6 項目はロータリー財団のグローバル補助金の対象事業と同じであります。R I は、5 年前のステンハマー R I 会長の当時から事業の継続性を非常に強調してまいり、以来歴代 R I 会長の強調事項には必ず水、識字率、保健と貧困、飢餓を複数取り上げて参りました。ところが今回の強調事項は、R I の長期計画の中に盛り込まれた事業すべてを強調事項としました。R I はロータリー財団と重なる方向を目指すことになりまして。R I は一昨年 10 月の理事会で長期計画を策定し、今後 3 年間、長くて 5 年間はこういう方針でいくことを決定しました。R I 会長の強調事項の 8 つはその長期計画の事業計画に全て含まれて、今後数年間は繰り返し同じ強調事項を取り上げて来る可能性があります。

ここでロータリーの奉仕に対する考えにつきまして、私の考えを説明したいと思います。ロータリー財団は、専門の調査会社数社に依頼して、ロータリアンの意識調査、事業の効果や影響等の調査をした上で、6 つの重点分野を決めました。R I は山田さん達がやったような全身全霊、全財産を掛けるような奉仕を予想しておりません。ロータリーに向く事業を十分に計算した上で、選定をして、その実行を推奨します。私達の地域社会においてはさまざまな問題があり、推奨しない事業について、どうするかと言えば、会員皆様に期待していると言うことができます。ロータリーは会員



の皆様が例えロータリーの名前を使わなくても、企業において、業界において、地域社会において、あらゆる分野において指導的な立場に立って地域社会の問題に取り組んで頂けることを期待し、そのことを評価して参りました。そういった意味でロータリーの基本は個人であり、個人が活躍されるクラブだと考えております。そういう基本を守ることができれば、RIの変化に我々は十分対応して行けると考えております。

地区のテーマは「クラブに夢と活力を」です。皆様でご自分のクラブに夢と活力を持つようにして頂きたいという願望を込めたテーマでございます。

「毎日が職業奉仕」という重点項目であります。職業奉仕は社会奉仕や国際奉仕と違って、皆様に毎日取組んで頂けます。日本における職業奉仕というのは武士道や商人道、儒教的な背景がありまして、職業倫理を中心にしたものであります。これがロータリーが自己研鑽の場だとの論拠ですが、今のように絶対的な価値観が無くなってしまった時代に職業倫理だけで職業奉仕を語って良いものか心配しております。国際協議会は昨年と今年、職業奉仕を取り上げましたが、そこで語られた職業奉仕の中身は、社会奉仕だと思っていたようなことを職業奉仕として取り上げています。日本は職業奉仕に大変熱心であります。果たして職業倫理を中心にした職業奉仕が世界の人々に通用するのか危惧を持っています。放っておけばRIは社会奉仕的な職業奉仕になるのではないかと、我々が築きあげた職業倫理を中心とした職業奉仕は消えてしまうのではないかと思います。私は企業と社会のつながりから職業奉仕に取り組んでみたら如何かと思っております。企業が社会の期待に答える限り社会は企業を尊敬の念を持って受け入れてくれます。企業にとって社会の支持なしには企業の存続、発展、継続は成り立たないという関係にあります。この関係はどの時代でも変わらないと思っております。変わらないものを前提にして一度職業奉仕を考えてみるのはどうかというのが私の提案でございます。

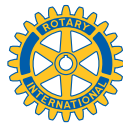
ITの活用についてですが、ITの活用は使って当たり前という発想です。皆様ももっとご活用頂きまして、経費削減や会合の減少に役立てて頂き

たいと思っております。

メイクアップについてですが、皆様メイクアップの為に他クラブの例会を訪問して頂きますと、そのクラブの皆様を大切な友人としてもてなす必要があります。当然ホスピタリティを発揮され、クラブの活性化につながると思っております。皆様も貴重な経験、出会いに恵まれると思っております。私の経験を申し上げれば、なにげなく出掛けたメイクアップ先で素晴らしい講師に出会ったり、そのクラブの会員と接して貴重な経験をしたことが沢山ございます。皆様の僅かなご協力が楽しい思い出となり、ロータリークラブを活性化させるものと信じております。

以上申し上げましたように、RIの重点分野はロータリー財団の事業に取り組んで頂くことでほぼ達成出来ます。特にポリオや青少年の問題はもう既に長い歴史と経験がありますので、通常の活動でRIの要求は満たすことができます。クラブ運営をされる皆様方にとっては来年度は少し楽だとお考えになるのかと思っておりますが、そんな時にこそクラブの将来を見据えた計画を立てて頂き、それを大胆に実行して頂きたいと思っております。それがクラブに夢と活力をとということでもあります。

最後にお願ひであります。皆様方ご承知のように過去10年来、当地区は会員減少が続いております。しかし昨年末で66名の増員があったという事は私達に勇気を与えてくれます。あと2ヶ月、4,922名を上回る方が残って頂けたら、過去10年来の会員減少を食い止める事ができます。私はそれによって新しいロータリー、新しい活力を得ることができると思っております。何とか実現できないかささやかな夢を抱いておりますが、今日ご出席の皆様方も是非同じ夢を抱いて頂きますようお願い申しあげまして、挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



第1分科会プログラム

< 会長・副会長・幹事・会計 >

会場名 :【1F】ホリディホールD

テーマ : 地域を育み 大陸をつなぐ

	リーダー	ガバナー	大澤輝秀
	アドバイザー	ガバナーエレクト	田嶋好博
	アドバイザー	ガバナーノミニ	松前憲典
	司会	次期地区副幹事	尾関孝英
1	開会の辞および特別出席者紹介	次期地区副幹事	尾関孝英
2	アドバイザー挨拶	アドバイザー ガバナーエレクト	田嶋好博
3	リーダー挨拶	リーダー ガバナー	大澤輝秀
4	アドバイザー挨拶	アドバイザー ガバナーノミニ	松前憲典
5	ロータリーと社会の横糸・縦糸について	アシスタントリーダー 次期ガバナー補佐	杉山仁朗
6	ロータリーの友のお願い	アシスタントリーダー 次期ロータリーの友地区委員会	河村嘉男
7	地区幹事の1年間を振り返って	アシスタントリーダー 地区幹事	岩瀬淳一郎
8	地区会計について	アシスタントリーダー 次期地区会計長	上田圭祐
9	ロータリー未来委員会について	アシスタントリーダー 次期ロータリー未来委員長	宮崎薫
10	拡大について	アシスタントリーダー 次期拡大委員長	杉浦壽康
11	質疑応答・意見交換		
12	アシスタントリーダー挨拶	アシスタントリーダー 次期地区幹事	水野吉紹
13	講評	リーダー ガバナー	大澤輝秀
14	閉会の辞	次期地区副幹事	尾関孝英



第1分科会報告

第1分科会リーダー 大澤 輝秀

まず田嶋好博ガバナーエレクトより、各クラブの出席者に対してご自分の経験をもとに会長スピーチは3分間としたこと、趣味の会はクラブ歴の長い会員にとって効用があるという2つのアドバイスをいただいた。次にリーダーとして私より次年度のテーマにちなんで海外に出て世界の人々と交流を深めようとする日本の若者をこの82クラブで応援していきたいと話をしていただいた。松前憲典ガバナーノミニエからは、①ロータリーも変革のとき②ロータリーの心③リーダーの資質について、のお話を頂戴した。

その後、以下のように各アシスタントリーダー、深谷ロータリー財団委員長よりご説明をいただいた。

●「未来の夢計画」説明

次期ロータリー財団委員長 深谷 友尋

いよいよパイロット地区としてロータリー財団の補助金制度が新しくなる。年次寄付金と恒久基金の利息を100%として、地区財団活動資金(DDF)と国際財団活動資金(WF)に50%ずつ分けられる。その地区財団活動資金(DDF)を新地区補助金とグローバル補助金として使う。新地区補助金は地区の裁量で自由に、人道的・教育的プロジェクトを実施できる。財団が関与することなく、地区が管理するものである。グローバル補助金はクラブ、地区が財団の重点とする6つの分野に関するプロジェクトを独自に立案し、申請するもの。パッケージ・グラントはロータリー財団が立案し、協同組織と合同で長期的で大規模なプロジェクトを実施するもの。ロータリー財団も世の中の改革と同様に新しく生まれ変わる。つまり財団資金は財団プログラムのためにあるのではなく、各クラブのニーズや四大奉仕委員会を中心とする各地区委員会のニーズに応えることが財団の使命であると考えている。

●ロータリーの友のお願い

次期ロータリーの友地区委員 河村 嘉男

地区には82のクラブがあり、1つ1つのクラブの紹介はなかなか出来ないが、地域における活動と委員会活動、特にRCC、GSE、財団、新世代の事業など特記する事項をガバナー事務局へ寄稿していただきたい。私の方からロータリーの友へ送り、掲載させていただく。そして、ロータリーの友の全員のご購読をお願いしたい。

●地区幹事の1年間を振り返って

地区幹事 岩瀬 淳一郎

事業計画が決まればほぼその年度は半分以上終了したと考えても良いくらい事業計画は大切だと考えている。本年度、大澤ガバナーは議IT率について推奨され、そのひとつとしてガバナー月信をメール配信にしてペーパーレスにしたところ費用削減がかなりできた。ポリオへの支援とガバナー事務局分室運営の費用に充てている。最近地区のガバナー事務所をはじめ数箇所へスカイプを導入し、通信費の削減を行っている。各クラブにおいても予算を有意義に使っていただけるようITの活用をお勧めする。

●地区会計について

次期地区会計長 上田 圭祐

地区便覧P49、P50地区資金予算書について説明。会員数の減少はあるがITの活用により経費の削減をはかっていきたい。各クラブの会計さ

んには、地区資金も逼迫しているので地区資金送金を7月に入ったら早急に行っていただきたい。

●ロータリー未来委員会について

次期ロータリー未来委員長 宮崎 薫

この変革の中にあって既存の委員会では対応できないような問題の発生時に素早く取り組むと言うこと、それからロータリーの未来を描き、提示することで問題発生時に地区ならびに各クラブが素早く対応できるようにする、こういった使命を持って3年前に発足した。初年度はクラブを対象にロータリーに関する意識と実態を調査し、次の年度ではアンケートの集計と解析作業を行うと同時にロータリアンを対象にアンケート調査をした。今年度はこれらの調査結果をもとにロータリーの未来像を考えてきた。

ロータリーの創始者、ポール・ハリスのいうように世界は絶えず変化している。時代の変化に対応していくことでロータリーの進化があることは間違いない。変化の過程で変えてはいけないこと、変えても良いものがある。仕分けは難しいが、変えてはいけないものはロータリーの奉仕の理念、変えても良いものは組織、管理、運営でありまた奉仕のあり方、内容は時代に応じて変えても良いのではないかと。そのことでクラブの活性化につながるのではないかと。最近国際的なスケールでの奉仕活動に重点が置かれている。ロータリアンは誇りと感謝の念を持って常にパッションをつけていただき、社会にロータリーありというように広く認知されることが大事だと思う。

●拡大について

次期拡大委員長 杉浦 壽康

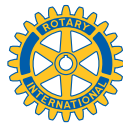
拡大委員会の方針は、新クラブの結成を進めることにある。2009年6月30日時点でのクラブ数と会員数は、世界では会員数はここ数年増えてきているが日本ではクラブ数、会員数とも減っている。また2760地区はクラブ数は増えているが、会員数は減っている。1クラブの平均会員数は、41人。2760地区において1998年以前の創立で子クラブのない、スポンサークラブになっていないクラブが人数が80名を超える結構大きなクラブでもある。1975年の世界の会員数は、151カ国、1万6489クラブ、77万4500人。1クラブ平均58人。振り返ってみるとこの頃がロータリーとして一番活気があった。現在は世界で3万2700クラブ、121万人で1クラブ平均は30人である。日本は2300クラブ9万5000人で1クラブ40人である。学者の研究によれば、親密な群れの限界は40人から50人だといわれているので、ロータリーも1クラブの適正な規模は70人から80人くらいが限界と考えるべきだろう。人数が増えて80名～100名を超えるようになったら、ぜひ子クラブを設立してほしい。

●講評

ガバナー 大澤 輝秀

大変熱心に分科会をやっていた。特に新しいロータリー財団の未来の夢計画についてすでに補助金申請が52RCより提出されており、喜ばしいことと思っている。未来委員会についてはアンケートを基に様々なことが検討され、今後提示されることで各クラブにとって助けとなるだろうと感じた。また、本日ご欠席された杉山仁朗東尾張分区次期ガバナー補佐の資料がお手元に配布されていると思う。ぜひ一読いただき、ロータリーがこの社会の中で果たすべき役割についてご一考いただきたい。





第2分科会プログラム

< クラブ奉仕・会員増強・広報 >

会場名 : 【1F】ホリディホールB

テーマ : ロータリーを理解し、活性化に努めよう

リーダー	次期クラブ奉仕委員長	藤原 研一
アドバイザー	パストガバナー	大島 宏彦
アドバイザー	パストガバナー	片山 主水
司会	次期地区副幹事	田中 正樹
1 開会の辞および特別出席者紹介	次期地区副幹事	田中 正樹
2 次期ガバナー補佐挨拶	アシスタントリーダー 次期ガバナー補佐	西村 忠郎
3 ロータリーを理解しよう	リーダー 次期クラブ奉仕委員長	藤原 研一
4 CLPについて	アシスタントリーダー 次期クラブ奉仕副委員長	重富 亮
5 会員増強・退会防止	アシスタントリーダー 次期地区会員増強リーダー	山内 登
6 会員増強・退会防止	アシスタントリーダー 次期地区会員増強委員長	小山 慎介
7 IT化に向けて	アシスタントリーダー 次期IT委員長	杉浦 令淑
8 広報活動について	アシスタントリーダー 次期広報委員長	裕 伸夫
9 質疑応答・意見交換		
10 講評	アドバイザー パストガバナー	大島 宏彦
	アドバイザー パストガバナー	片山 主水
11 閉会の辞	次期地区副幹事	田中 正樹



第2分科会報告

第2分科会 リーダー 次期クラブ奉仕委員長 藤原 研一
田中正樹次期地区副委員長の司会で開会の辞、特別出席者の紹介の後順次スピーチに入りました。今回はクラブ奉仕、会員増強、広報の委員の方がこの分科会のメンバーです。

要旨を報告させていただきます。

次期田嶋ガバナーの方針である地区テーマ“クラブに夢と活力を”と重点項目“毎日が職業奉仕、ITの活用、メイクアップは例会に出席して”を会員に伝えるのが役目であります。

クラブ奉仕委員長は会長、幹事のサポーターでクラブの総務、相談役であります。そのためにはロータリーのルールに向き合い、ロータリーを理解し、根気よく咀嚼する顎力が必要です。ロータリーには、哲学、定款、細則、綱領など難しい言葉が出てきますが、これらも会を運営するための決めごとで、難しく考えないで、自分流であり肩に力を入れず、疲れないように、できる範囲で、また会員同士助けあい運営に当たってください。

数年前にCLP（クラブリーダーシッププラン）とゆうことが言われ、これは効果的なクラブ管理プランであるが、RIが後進国のために作ったもので、当地区としては推奨できません等と書いてある報告書もありましたが、江崎パストガバナーが懇切、丁寧に解説され、クラブ奉仕委員会でもこのことをピアールしてきました。組織の改革ではなく、各クラブが過去を理解し、現状を掌握し、これからの運営を検討し実行に移していただくことです。田嶋次期ガバナーもこのことを踏まえ、地区とクラブの長期計画の立案と施行、クラブを超えたロータリー指導者の育成を言われています。2010－2011年度RI会長クリンギ

ンスミス氏も、伝統的な慣習のすべてを見直し、明らかにもつとよい別の方法があれば、新しい伝統を始めるべきだとのべております。

ロータリーの基本に親睦があります。親睦から真の友情が生まれます。家族や仕事を支えてくれる人々にも感謝し、健康に留意し無理のない活動をしてください。

奉仕も大切です。奉仕をすると幸せになります。奉仕の理想とは他の人への思いやりと、人を助ける慈悲の心です。4大奉仕に調和のとれた活動をお願いいたします。

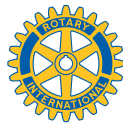
もう一つ大切なことがあります。広報です。公共イメージと認知度の向上、イメージとブランド認知を調和させることが大切です。この為に、中部経済新聞にコラムがあります。広報には、外向きと、内向きのものがあります。どうぞご利用ください。

最近の経済情勢もありますが、会員増強も大切です。ロータリーにもう一つ積極さと、愛情が足りないのではないのでしょうか。地区協議会終了後、セミナーが開催されました。

最後にロータリアン各自“自分はロータリーに何を求めるか”“ロータリーは今なにをなすべきか”そして“自分は今何をなすべきか”と。この3つの問を持ち毎日を通し行動するのもしないのでは、長年のうちに計りしれない違いをもたらします。是非とも、新鮮な気持ちで会員一人ひとり沈黙思考、ロータリアンの現状を見つめ、過去を自省し、10年先を展望してみてください。

最後に、大島、片山両パストガバナーから講評がありました。





第3分科会プログラム

< 職業奉仕 >

会場名 : 【1F】桃の間

テーマ : ロータリーの原点は「職業奉仕」の実践にあり

リーダー	次期職業奉仕委員長	國 友 昌 大
アシスタントリーダー	次期ガバナー補佐	杉 田 雄 男
アシスタントリーダー	次期地区副幹事	柴 田 幸 男
司 会	次期職業奉仕副委員長	村 井 總 一 郎
1 開会の辞および特別出席者紹介	アシスタントリーダー 次期職業奉仕副委員長	村 井 總 一 郎
2 次期ガバナー補佐挨拶	アシスタントリーダー 次期ガバナー補佐	杉 田 雄 男
3 次期地区副幹事挨拶	アシスタントリーダー 次期地区副幹事	柴 田 幸 男
4 ①道徳と資本	リーダー 次期職業奉仕委員長	國 友 昌 大
②次年度職業奉仕委員会活動について	アシスタントリーダー 次期職業奉仕副委員長	村 井 總 一 郎
(休 憩)		
③DVD鑑賞 真の「職業奉仕」がロータリーを救うか		
5 質疑応答・意見交換		
6 講 評	アシスタントリーダー 次期ガバナー補佐	杉 田 雄 男
7 閉会の辞	アシスタントリーダー 次期職業奉仕副委員長	村 井 總 一 郎



第3分科会報告

●柴田幸男次期地区副幹事挨拶

次年度ガバナー方針として「毎日が職業奉仕」をあげられました。皆さんにもぜひ毎日実践して頂きたいと思います。各クラブでは職場訪問や優良従業員表彰などを行っているとは思いますが、この分科会ではさらに職業奉仕について学んでいただいて、その実践を各クラブに展開して頂きたい。昨今、品格と言う題についての本が多く出版され話題になっておりますが、会社の品格を上げる事により、職業奉仕にさらに磨きがかかって行くと考えられますので、よろしく願いいたします。

●次年度クラブ委員会の任務

8月26日(木)に地区内職業奉仕委員長会議を名鉄ニューグランドホテルで開催し、昨年に引き続き職業奉仕の権威として高名な深川純一第2680地区PGより講演を頂く予定をしているので、日程調整参加について村井総一郎次期地区職業奉仕副委員長よりお願いをした。

また、10月の職業奉仕月間では、クラブ職業奉仕委員長が卓話をして頂く事を依頼し、地区職業奉仕委員会で、色々と協力してゆく事を伝えた。

●國友昌大 次期地区職業奉仕委員長より解説

i) 佐藤千寿第2580地区PG著『道徳と資本』の解説

國友委員長より、「道徳と資本」の内容をパワーポイントでその要点について解説が行われた。ロータリー第3の波として、株主資本主義時代の公開企業経営に、ロータリーの職業奉仕がどのように機能してゆくのか？利潤追求の道が物財生産より知財創出と金融商品に移行する経済先進国でロータリーはいかなる貢献をなすのか？これらの命題に対して、ロータリーは物心両面の人道的活動であること、職業奉仕を実践することの意義の解説が行われた。

ii) 眞の「職業奉仕」がロータリーを救うか」のDVD鑑賞

國友昌大次期地区職業奉仕委員長にCBC放送古川枝里子アウンサーが質問する方式で作成された対談DVD(約20分)を鑑賞した。

キーワードとして「原点回帰」をあげ、職業奉仕がロータリーの原点であること。ロータリー設立の歴史から、ロータリーの標語「最も多く奉仕するもの最も多く報われる」についての解説。サービス学について。さらには4つのテストの解説など多くの話題について易しい言葉で語られた素晴らしいDVDであり、委員長一同しっかりとその内容を聞き、熱心にメモも取られていた。

このDVDは著作権法の問題も有り貸出については地区委員会で管理するが、職業奉仕の理解を深めるために大いに活用して頂きたいと國友委員長からの説明が行われた。

●アンケートの実施

8月の委員長会議開催にあたり、ロータリー歴や職業奉仕の例会の計画などを問う簡単なアンケートを行った。この結果は8月の委員長会議で解説を行う事を発表した。

●質疑応答

職場訪問と例会卓話の関連や、DVDの貸出、職業奉仕の用語の解釈について、参加者から質問があり、國友委員長がすべて丁寧に解説をされた。

このまとめとして、太田達夫地区職業奉仕委員より職業奉仕実践についての細かなアドバイスがあり参加者の理解が深められた。

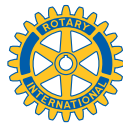
●杉田雄男次期ガバナー補佐講評

利益と倫理という観点から、「道徳と資本」として、またDVDで職業奉仕の意義を國友委員長から分かりやすい解説があり、大変有意義な分科会であったと思う。

4つのテストの翻訳が地区便覧に載っているが、「all concerned」の解釈について、みんなと訳されていますが、すべての取引先とした訳文もありますので、多くの和訳をみて理解してほしい。

最後に、職業奉仕は倫理観の高い活動が必要であるとの言葉で講評を結ばれた。





第4分科会プログラム

< 社会奉仕・RCC・環境保全 >

会場名 : 【2F】桜の間

テーマ : 地域を育み、大陸をつなぐ

リーダー	次期社会奉仕委員長	西脇良一
アドバイザー	パストガバナー	福田浩三
アドバイザー	パストガバナー	神戸政治
司会	次期地区副幹事	川口喜朗
1 開会の辞および特別出席者紹介	次期地区副幹事	川口喜朗
2 リーダー挨拶	リーダー 次期社会奉仕委員長	西脇良一
3 アドバイザー挨拶	アドバイザー パストガバナー	福田浩三
4 アシスタントリーダー挨拶	アシスタントリーダー 次期ガバナー補佐	寺田諭
5 地区社会奉仕委員会方針	アシスタントリーダー 次期社会奉仕副委員長	長瀬輝代之
6 貴方のクラブにもRCCを	アシスタントリーダー 次期RCC委員長	松崎美都子
7 地区環境保全委員会方針	アシスタントリーダー 次期環境保全委員長	鈴木元弘
8 新地区補助金について	アシスタントリーダー 次期ロータリー財団副委員長	朱宮新治
9 質疑応答・意見交換		
10 講評	アドバイザー パストガバナー	神戸政治
11 閉会の辞	次期地区副幹事	川口喜朗



第4分科会報告

皆さんこんにちは、私は地区社会奉仕委員長の西脇と申します。名古屋名北RCに所属しております。日頃は社会奉仕委員会に、多くのご理解と、ご協力頂きまして有り難うございます。本日の地区協議会第4分科会は各クラブの社会奉仕部門の委員長様がほとんどで、また初めてお会いする方も多いと思いますが、今後とも、どうぞ宜しくお願いを致します。

それでは、「地域を育み、大陸をつなぐ」と題してお話をさせていただきます。

次期国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス氏は、「超我の奉仕は私たちの利他的な性質をとらえています。」また「4大奉仕部門を再検討していたところ、クラブ奉仕と職業奉仕はどちらも人生を謳歌し、よき市民となるよう私たちを導いてくれるもの、また社会奉仕と職業奉仕を合わせるなら、地元の地域社会を、より住みやすく、働きやすい場所にする事ができ、国際奉仕は海外のクラブと協力して、世界理解、親善、平和を広め、世界をよりよい場所にするための機会を私たちに与えるものです。」また「ロータリーが奉仕の精神から成り立っていることを忘れてはなりません。私たちは、奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップというロータリーの中核となる価値観を分かち合う必要があるのです。」そして「ロータリーは、住みやすく働きやすい世界を作るために、世界中の人々の善意をつないで協力と支援を得ることにかけては、世界でも私達の右に出る団体はないでしょう。」と言われました。またRI会長の強調事項は 1. ポリオの撲滅 2. 青少年に関わる活動 3. 人道的プロジェクトの推進として、平和と紛争の予防、紛争解決、疾病予防と治療、水と衛生設備、母子の健康、基本的教育と識字率の向上、経済と地域社会の発展、を揚げられております。また次期田嶋ガバナは地区テーマとして「クラブに夢と活力を」を揚げられております。また、地区チーム研修において、江崎地区研修リーダーは、「RI 理事会は、修正を加えた当組織の長期計画を採択しました。この長期計画は 1. 強力なクラブ これはクラブのサポートと強化 クラブの刷新性、柔軟性を育てる、調和のとれた活動、多様性を増進する、長期計画の立案を奨励する、リーダーの育成等であります。2. 効果的な奉仕 これは、人道的奉仕の重点化と増加として他組織との協力関係の拡大、委員会の横の連携 RCC 活動の拡大等であります。3. 認知されるブランド これは、公共イメージと認知度の向上、行動を主体とした奉仕の推進、中核となる価値観の推進等、という、3つの基本要素の推進に焦点を当てています。」と話されました。

私達も以上のことを参考にして、活動をしていきたいと思っておりますので、宜しくお願いを致します。

地域社会の経済環境が悪くなった場合、社会的弱者、特に子供、老人、

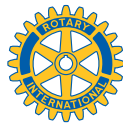
障害者などが虐められたり、苦しめられたりするケースが多く、そこで弱者を救済しなければいけない。これは自然に出てくるバランス感覚で、人間の根源的な感覚だと思います。自分を大切にするように他者も大切に。しかし、そう言うものが、状況により疎外されているというか、感覚が麻痺しているとか、薄れている場合があり、それは自己中心的な悲しい性みたいなもので、そういったアンバランスを戻すように活動して、お互いを覚醒させようとか、自覚しようとか、常にアピールしていくことが大切なことだと思います。そこで自ずと色々な役割分担が出てくると。社会奉仕委員会の活動範囲は、かなり広いと思います。ロータリーの奉仕は最初に親睦活動とかクラブ奉仕から始まり、社会に貢献しようと社会奉仕が始まり、その理念と活動は普遍性を持ち、国際性を持ち、親睦、友愛、奉仕のころを芯にして、国際奉仕、国際社会奉仕へと拡大して「大陸をつないで」おります。社会奉仕委員会の活動の対象は、国内外の事柄と関連性とか連動性を持っている場合がありますので外国の色々な事柄にも関心を持っていただくのも良いかと思えます。

次に社会奉仕委員会の問題点について、お話をさせていただきます。

1. 地域の現在のニーズに対応しているか。
つまり継続事業の再検討とか見直しです。
2. I SERVE WE SERVE の関連。
どちらでも良いが、要は本人が主体的に考え活動しているかどうか。
3. ロータリー財団委員会の新補助金制度。
良い事業であれば、とにかくロータリー財団委員会に相談してください。
4. 社会奉仕委員会活動の規模
ロータリークラブは国際的規模の組織であり「奉仕の理想」「超我の奉仕」といった理念、意識、気持ちを常に持っていただきたいと思えます。
大小にかかわらず、日々の奉仕活動が大切で、強制ではなく、自主的に、主体的に、自然に、無理をせず活動して頂きたいと思えます。

今後の期待として、社会奉仕委員会としても、地域の真のニーズを検討し、確かめて「地域を育み、大陸をつなぎ、明るく楽しい社会」の拡大といった努力をしていきたいと思えます。皆様には、「ロータリーの未来はあなたがたの手の中に」とあるということで、今後ともより一層の、ご理解と、ご協力をお願いいたしまして、本日の卓話を終了とさせていただきます。ご静聴有り難うございました。





第5分科会プログラム

< 国際奉仕・世界社会奉仕（WCS）・識字率向上 >

会場名：【2F】楓の間

テーマ：世界の夢の実現を“クラブの夢と活力を重ねよう”

リーダー	次期国際奉仕委員長	黒田 勝基
アドバイザー	パストガバナー	内藤 明人
アドバイザー	パストガバナー	豊島 徳三
司会	次期地区副幹事	岡部 務
1 開会の辞および特別出席者紹介	次期地区副幹事	岡部 務
2 リーダー挨拶	リーダー 次期国際奉仕委員長	黒田 勝基
3 次期ガバナー補佐挨拶	アシスタントリーダー 次期ガバナー補佐	高木 輝和
4 国際奉仕について	リーダー 次期国際奉仕委員長	黒田 勝基
5 世界社会奉仕状況について	アシスタントリーダー 次期世界社会奉仕委員長	佐藤 文昭
6 識字率向上活動について	アシスタントリーダー 次期識字率向上委員長	鈴木 吉男
7 ロータリー財団 未来の夢計画について	次期地区ロータリー財団委員長	深谷 友尋
8 質疑応答・意見交換		
9 講評	アドバイザー パストガバナー	内藤 明人
10 閉会の辞	次期地区副幹事	岡部 務



第5分科会報告

リーダー 黒田 勝基

第5分科会は国際奉仕関連の分科会でアドバイザーとして藤明人、豊島徳三の両パストガバナーの指導を頂きながら次期国際奉仕委員長黒田勝基がリーダーを務めさせていただきました。

次年度田嶋ガバナーの方針である『クラブに夢と活力を』をベースに、第5分科会のサブテーマとして『世界の夢の実現を“クラブの夢と活力を重ねよう”』を設定し、国際交流を図り世界社会奉仕および識字率向上活動という国際関連の2つの小委員会の活動内容を説明しました。

●国際奉仕委員会

リーダー 次期国際奉仕委員長 黒田 勝基

ロータリーの奉仕活動は世界社会奉仕に尽きるといっても過言ではなく、ポリオや飢餓撲滅、世界平和など多くの分野にわたっています。その本質は『知り合いの』ロータリアン同士の小さな交流から始まるということから、クラブ間での国際友好や姉妹提携がいかに重要かを説明しました。国際ロータリーにおける国際奉仕の歴史を紹介し、世界社会奉仕や識字率がいかに進展し、かつ現在でも重要なニーズがあるか、それにこたえるために次年度からの『ロータリー 未来の夢計画』が強力な資金供給源になります。

●世界社会奉仕委員会

アシスタントリーダー 次期世界社会奉仕委員長 佐藤 文昭

世界社会奉仕の活動は、ひとつは地区内クラブのWCS活動実績をまとめて相互に啓発するための機会を作ること。そのために各クラブの実績調査をしたり、特に2月の『世界理解月間』を中心に卓話に出向きます。もう一つの重要な活動は、単独クラブではできにくい大きなWCS事業を企画し地区活動資金と合わせて各クラブからの資金提供と共に海外へ事業展開することです。2009-10年度も①3360地区（タイ・チェンマイ地区）での日泰ロータリー愛知奨学金基金の贈呈と②ベトナム・ハノイ市近郊に立命館大学およびJICAとの協力を得て、ホープセンター（障害児のための学校）増築を行いました。次年度からの『ロータリー 未来の夢計画』のグローバル補助金の受け皿

として世界社会奉仕（識字率向上活動にも）がその中核になると考えおり、そのため3300地区（台湾・桃園）や3330地区（タイ南部）、3360地区（タイチェンマイ）等とのパッケージ・グラントによる推進も視野に入れ、各クラブの独自のWCSの支援と共に地区委員会によるプロジェクトを提供し共同参画していただけるクラブの掘り起こしもしていきたい。

●識字率向上委員会

サブリーダー 次期識字率向上委員長 鈴木 吉男

識字率向上委員会は次年度新設の委員会。RIが発足して以来、識字率向上に注目をRIはしてきました。ただ、いまだに世界には約8億人の非識字人口が存在し、その多くはアジアの特に女性に多くの方がいます。識字率向上はある意味では世界社会奉仕活動の一角をなすもので、小委員会の世界社会奉仕委員会と共同で活動を活性化していくべきであると考えます。2008-09年度まで行ってきたラオス（3360地区）への小学校建設は一段落しましたが、ハードウェアの機能はそのソフトウェア（本寄贈や識字率向上を目指した先生たちの育成）を伴ってこそ、実効を上げるもので、次年度以降その分野（まさに識字率向上委員会の出番）に対してプロジェクトを推進していくことを検討していきます。各クラブ独自に識字率向上奉仕が行えないクラブに関しては、地区がプロジェクトを提供する予定ですので、積極的に参画していただければと考えます。

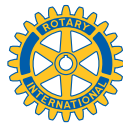
●ロータリー財団

サブリーダー 次期ロータリー財団委員長 深谷 友尋

次年度よりの『ロータリー 未来の夢計画』の新しい補助金の仕組みを中心に説明をしました。2760地区の全ロータリアンが行った貴重な年次寄付の流れを説明し、新地区補助金、グローバル補助金およびWF（国際財団活動資金）によって、年次寄付を100%還流すべきであること、そのために世界社会奉仕活動を中核にパッケージ・グラントを推進していくべきであることを説明しました。

国際友好および世界社会奉仕委員会の調査表をお渡ししており、回答にご協力をお願いします。





第6分科会プログラム

< 新世代・インターアクト・ローターアクト・RYLA・青少年交換 >

会場名 : 【1F】ホリディホールC

テーマ : 新世代活動理念の確立

	リーダー	次期新世代委員長	増井洋生
	アドバイザー	パストガバナー	斎藤直美
	司会	次期地区副幹事	加藤和彦
1	開会の辞	アシスタントリーダー 次期新世代副委員長	遠山堯郎
2	特別出席者紹介	次期地区副幹事	加藤和彦
3	リーダー挨拶	リーダー 次期新世代委員長	増井洋生
4	アドバイザー挨拶	アドバイザー パストガバナー	斎藤直美
5	次期ガバナー補佐挨拶	アシスタントリーダー 次期ガバナー補佐	尾崎隆爾
6	リーダー次年度方針（新世代について）	リーダー 次期新世代委員長	増井洋生
7	リーダー次年度方針（事業理念の確立）	リーダー 次期新世代委員長	増井洋生
8	インターアクト事業の理念と確立	アシスタントリーダー 次期インターアクト委員長	大河内圭一
9	ローターアクト活動活性化のための活動	アシスタントリーダー 次期ローターアクト委員長	高須洋志
10	RYLA事業の理念と確立	アシスタントリーダー 次期RYLA委員長	犬東敏彦
11	青少年交換事業の推進	アシスタントリーダー 次期青少年交換委員長	森 榮
12	危機管理について	アシスタントリーダー 次期危機管理委員長	國分孝雄
13	質疑応答・意見交換		
14	閉会の辞	次期地区副幹事	加藤和彦



第6分科会報告

次期新世代委員会委員長 増井 洋生 (小牧RC)

●新世代委員会について

新世代委員会(青少年プログラム)奉仕活動の対象年齢は0歳～30歳とされています。

近年のRI方針で、青少年奉仕プログラムが大変重要視されつつある傾向が顕著に示されて参りました。国際ロータリーの奉仕活動や事業のほとんどの年齢の対象者は青少年向けであるといえます。R財団の進めるポリオ撲滅運動、WC Sの途上国への学校建設、識字率向上運動、財団奨学生、米山奨学生など新世代への青少年健全育成奉仕プログラムの一環であることは現実です。

そのなかで、新世代委員会活動は直接的に青少年達にアプローチをして、ロータリーの奉仕の精神の在り方を示し、ロータリアンの専門的知識を基にして、良き地域リーダーを育成し、良き社会人となり、地域文化の良き継承者となりうる若者を育成し、将来、世界平和に貢献できる若者を育成する為に、ロータリアン自らが奉仕の実践を示し、汗をかく委員会です。

その実践のための事業として新世代委員会のなかの各小委員会が担当する委員会が地区インターアクト委員会、地区ローターアクト委員会、地区RYLA委員会、地区青少年交換委員会です。

●新世代委員会の現状報告

地区新世代委員会は、一昨年度(07-08年度)、新世代委員会の内部からの抜本的改革、改善の必要性を体感し、改革への、理念と理論を再構築させ、改革構想の準備を整えて、昨年度(08-09年度)新世代関連委員会を含む、地区新世代委員会活動の抜本的改革、改善の初年度と位置付け改革、改善に取り組んで参りました。

長きに渡り継続されてきた慣習の委員会活動を、自らの手で内部改革を断行するに当たり新世代委員会自身、その困難さを充分に承知致しており、そのため改革、改善の必要期間を急ぐことなく、3年から4年を目標期間と思考致しております。

次年度は、ちょうど、その改革、改善期の三年目の時期に当たり、改革への諸事の課題や問題が多く見えてまいり、それらの改善へ全力で取り組んでいる最中であります。

この改革が始まる前までは、新世代委員会が、各小委員会にそれぞれの事業活動には多少の専門性が必要と感じ、その専門性を重んじ、各小委員会に委員会事業活動をお任せするという姿勢を示してきた経緯があります。

この、お任せが長く継続し継承される中で、いつの間にか全部お任せの

状態が当然と思い、各小委員会は、それぞれの独自の委員会活動の事業と思いついてしまった経緯と現実が固定化してきた現実があります。

現在、この、お任せお任せから生じた、新世代委員会と各小委員会とのバランスの崩れた在り方を修復し、本来の在り方に原点回帰させて、各小委員会が行う事業活動も本来は新世代委員会活動事業の一環としての事業活動である、との、意識と認識の改革、改善に努めている過程であります。

●次年度への指針

次年度は、この二年間の改革の最終年度と位置づけロータリアンの意識の改善を一層推薦しながら、それらの最終課題への着地点の年として、さらに次年度以降の改革への再出発のための目標として「三位一体」の改革を指針と致しました。

三位一体の三つの改革への目標とテーマとして。

第一の目標、「ロータリアンの意識の改革・改善」であります。

そのテーマは「従前、慣例に固守せず、発想を豊かにし、ロータリアンが汗をかけ」です。

第二の目標、「新世代育成活動の理念の育成と確立」であります。

そのテーマは「各小委員会委員は委員会の活動理念を学び、事業目的の意義と認識の確立」

第三の目標、「その為の事業資金の透明化」であります。

そのテーマは「事業資金の公金意識の向上です」

上記、三つの目標とそれに対する各テーマに対して、全力で取り組んで参る所存であります。

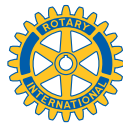
詳しくは地区協議会分科会の中でご説明した通りであります。

●次の重要課題について

次年度は、青少年交換委員会が新世代委員会に編入された事により、危機管理の問題が重要視すべき事柄と考えます。この課題については、危機管理委員会と協力しながら、同時に新世代委員会の「事故・等緊急対策対応室」のマニュアルを活用し、一層危機管理に対する姿勢と対応能力の充実と整備を図っていく方針であります。

尚、「事故、等緊急対策対応室」は緊急事態が発生し、対策対応室が設置された時点で、当該ガバナーの直属の対策対応機関となります。同時にそれらの緊急対策費用の一部は、新世代委員会の「事故、等緊急対策対応室基金」より拠出されます。この基金の原資は、新世代関連委員会活動事業費の決算で出た余剰金を基金に編入して充実を図る事が、田嶋ガバナーエレクト、地区幹事及、危機管理、青少年支援等の関係者との協議の中で了解され決定されました。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。





第7分科会プログラム

< ロータリー財団 >

会場名 : 【30 F】ル・モン

テーマ : ロータリー財団未来の夢計画について

	リーダー	次期ロータリー財団委員長	深 谷 友 尋
	アドバイザー	パストガバナー	野 村 重 彦
	アドバイザー	パストガバナー	福 田 清 成
	司 会	次期地区副幹事	矢 形 修 己
1	開会の辞および特別出席者紹介	次期地区副幹事	矢 形 修 己
2	リーダー挨拶	リーダー 次期ロータリー財団委員長	深 谷 友 尋
3	アドバイザー挨拶	アドバイザー パストガバナー	福 田 清 成
4	次期ガバナー補佐挨拶	アシスタントリーダー 次期ガバナー補佐	鈴 木 茂 久
5	資金の調達について	アシスタントリーダー 次期地区資金推進委員長	山 田 猛
		アシスタントリーダー 次期地区財団プログラム委員長	朱 宮 新 治
6	パイロット地区新地区補助金について	アシスタントリーダー 次期地区補助金委員長	松 尾 憲 二 郎
7	グローバル補助金について	アシスタントリーダー 次期地区グローバル補助金委員長	籠 橋 美 久
8	新地区補助金について	アシスタントリーダー 次期地区新地区補助金委員長	石 田 正 城
9	奨学生と職業研修チームについて	アシスタントリーダー 次期地区職業研修チーム委員長	鈴 木 文 勝
10	ポリオプラスについて	アシスタントリーダー 次期地区ポリオプラス委員長	大 西 和 夫
11	世界平和フェローシップについて	アシスタントリーダー 次期世界平和フェローシップ委員長	石 川 昌 和
12	監査について	アシスタントリーダー 次期地区ロータリー財団監査委員長	川 島 誠
13	講 評	アドバイザー パストガバナー	野 村 重 彦
14	閉会の辞	次期地区副幹事	矢 形 修 己



第7分科会報告

地区ロータリー財団委員会委員長 深谷 友尋

本年度のロータリー財団委員会分科会はアドバイザーに野村重彦パストガバナー、福田清成パストガバナーのご挨拶の後、新しく次年度より改変される**ロータリー財団未来の夢計画**を中心にロータリー財団プログラム説明を行った。田嶋ガバナー年度より全世界 100 地区のパイロット地区が選ばれ、3 年間試行を行う、ロータリー財団補助金制度が**新地区補助金とグローバル補助金**になるため、各委員長よりプログラムについて説明と質問に答えた。

次に、従来年次寄付と呼ばれた、**資金推進委員会**と名称が改まり、「毎年あなたも 100 ドルを」の寄付の重要性とお願いについて説明を行った。

すべてのロータリアンがたった 100 ドルを寄付することにより、貧困で貧しい国々の子どもたちがどれほど救われるか、世界平和のために役立っているか、地区内各クラブの活動に役立つかなど、具体的な例を示しながら協力をお願いを行った。

次に新地区補助金について説明があり、シンプルで、より地区内のニーズに応える事が出来る補助金について具体例を交え、説明が行われた。

次に、グローバル補助金は地区とクラブが協力し合って、ロータリーの重点 6 分野（平和と紛争予防 / 紛争解決・疾病予防と治療・水と衛生設備・母子の健康・基本的教育と識字率向上・経済と地域社会の発展）を達成することの重要性を説明した。

財団プログラム委員会（従来の奨学委員会が**奨学金委員会**へ研究グループ交換委員会が**職業研修チーム委員会**）の改編された説明を行い、より専門性が要求されるプログラムになった。

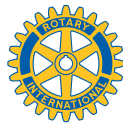
ポリオプラス委員会、世界平和フェローシップ委員会は従来のプログラムとして残された。今年をはじめでのポリオ投与にインドへ派遣した。また世界平和は新たに一人の女性奨学生が挑戦中であることも説明。

最後に次年度より、より透明性と正確性を強化する意味で、従来の監査制度をより発展させ、パストガバナーを中心に財団に属さない、独立した**財団監査委員会**が作られた。

これにより財団委員会の資金管理と運用について、よりクリアな監査制度の説明を行った。

最後に、各クラブより質疑応答を行い、講評を福田パストガバナーより頂き、分科会を閉会した。





第8分科会プログラム

< 米山奨学 >

会場名 : 【29 F】ラ・メール

テーマ : 米山学友は世界を、日本を支える力

	リーダー	次期地区米山奨学委員長	竹内一郎
	アドバイザー	パストガバナー	加納泉
	司会	次期地区副幹事	伊藤満琉
1	開会の辞および特別出席者紹介	次期地区副幹事	伊藤満琉
2	リーダー挨拶	リーダー 次期地区米山奨学委員長	竹内一郎
3	アドバイザー挨拶	アドバイザー パストガバナー	加納泉
4	次期ガバナー補佐挨拶	アシスタントリーダー 次期ガバナー補佐	遠藤友彦
5	奨学生選考について	アシスタントリーダー 次期地区米山奨学副委員長	中島実
6	奨学金寄付について	アシスタントリーダー 次期地区米山奨学副委員長	坂井則夫
7	奨学生・学友について	アシスタントリーダー 次期地区米山奨学副委員長	伊藤敦夫
8	質疑応答・意見交換		
9	米山奨学生卓話	2009～2011年度米山奨学生	詹智関
10	講評	アドバイザー パストガバナー	加納泉
11	閉会の辞	次期地区副幹事	伊藤満琉



第8分科会報告

次期地区米山奨学委員長 竹内 一郎

1. 加納理事

財団法人ロータリー米山記念奨学会理事として皆さんからの寄付金を管理。50年間で財団として一番多い時100億、年間20億を扱ったが不況の影響で現在は奨学生数も800名に減らし、年間14億で運営している。

奨学生はとても優秀で、自分の娘や息子にしたいほどである。

米山奨学事業はロータリーの奉仕活動の中でも最もやりがいのあるもののひとつ。RIも米山奨学事業を多地区合同奉仕事業として認定した。

奨学金寄付は地区としては一回も強要はしていないが、平均寄付額が現在¥11,000で全国16位にあるが、地区内のロータリアンが飲み代を削って¥20,000にしてくれることが望ましい。米山奨学事業を体験して素晴らしいと感じたら是非寄付の促進をしていただきたい。

2. 遠藤ガバナー補佐

カウンセラーを経験したが、今は学友から音沙汰がないのが残念。

3. 竹内地区委員長

クラブ奨学委員長さんをお願いしたいことは、奨学生・学友との交流会に積極的に参加して、米山奨学事業の「現場」を体験し、理解していただきたい。

「ブランド品」である米山奨学生・学友と直接的交流が、ロータリアンの事業所が海外展開をする際に優秀な人材を獲得できる機会となる可能性も。

地区の委員会は少数精鋭なので、クラブ委員長は地区の委員に積極的に立候補してほしい。

4. 中島地区副委員長（奨学生選考について）

奨学生選考の過程について。奨学生からの申請書が詳しい、膨大な内容であること、面接試験の選考基準や、世話クラブ選定の苦労話を紹介した。

5. 坂井地区副委員長（奨学金寄付促進について）

寄付金納入明細総合表について説明。寄付金納入の促進を図るため、

- ① 奨学生との交流を通じて米山奨学事業への理解関心を深める。
- ② ニコニコボックスの横に「よねやまボックス」を置くなど、

寄付集めに新たな工夫が必要。

- ③ 新入会員への寄付手続きの説明。
- ④ 税金面で寄付金所得控除があることの周知が必要と強調。

5. 伊藤地区副委員長（米山奨学生・学友について）

- ① 第2750地区（東京）で米山学友を中心に東京米山友愛クラブが設立された。
- ② 台湾、韓国に続き、中国学友会が昨年設立され、今年も7月に上海総会が開催予定。全国から百名以上のロータリアン、地区からも数十名が参加予定。
- ③ 国内に静岡・山梨地区、青森地区、山形地区に学友会が発足、発足予定。

6. 質疑応答

韓国在住の韓国人が米山へ寄付をする時はどのようにすればよいか？

→ 米山本部へ直接連絡してほしい。

7. 米山奨学生 詹智閔氏（卓話）

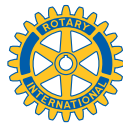
なぜ留学先に日本を選んだか？ 小学校3年の時来名、トヨタ見学経験あり。全アジアで経済第一は日本、しかも一番元氣なのは名古屋。なぜ、戦後20年で日本が復活したか知りたかった。日本の職人文化、ひとつのことを追求する態度は日本人の誇れる文化である。

台湾でもローターアクトに参加。例会に出席して元米山奨学生のロータリアンに出会い、素晴らしいことに感激。奨学金は国費のほうが高いが振込みなので何の交流もない。米山奨学生はロータリアンとの交流ができる点がとてもよいこと。台湾米山学友会、阮理事長の「米山の恩を忘れないで」という言葉を大切に。「どうしたら恩返しができるか」と米山奨学生となった重みも感じる。将来は台湾の教壇で、日本のことを紹介することをしたい。特に通訳の仕事は大変だが「恩返し」だと考えている。感謝の気持ちは短時間の卓話では語りつくせない。

8. 加納理事（講評）

奨学生は日本人との交流ができたことをとても喜んでいる。昨年中国学友会創立時に会長の姫軍氏が「中国広しといえども、今の日本人を一番よく知っているのは我々米山奨学生をおいて他にない。中日友好の柱となろう」と語っていたのが忘れられない。自身も米山にかかわってくることができたことを大変嬉しく思っている。





第9分科会プログラム

< 会長エレクト・副幹事・ロータリー情報・ロータリー研修 >

会場名 : 【1F】ホリディホールA

テーマ : ロータリーマジック

リーダー	パストガバナー 次期地区研修リーダー	江崎 柳 節
アドバイザー	パストガバナー	盛田 和 昭
アドバイザー	次期地区研修委員長	榊原 肇
アシスタントリーダー	地区研修委員長	鈴木 孝 則
アシスタントリーダー	2011～2012年度地区幹事	長谷川 正 己
アシスタントリーダー	次期地区研修副委員長	小島 啓 治
アシスタントリーダー	次期地区研修副委員長	天野 正 明
司 会	次期地区事務局長	江崎 武 人
1 開会の辞および特別出席者紹介	次期地区事務局長	江崎 武 人
2 趣旨説明	アドバイザー 次期地区研修委員長	榊原 肇
3 リーダー基調講演「ロータリーマジック」	パストガバナー 次期地区研修リーダー	江崎 柳 節
4 討論形式で進行	ファシリテーター アシスタントリーダー 地区研修委員長	鈴木 孝 則
	ファシリテーター アドバイザー 次期地区研修委員長	榊原 肇
5 質疑応答・意見交換		
6 講 評	アドバイザー パストガバナー	盛田 和 昭
7 閉会の辞	次期地区事務局長	江崎 武 人



第9分科会報告

リーダー パストガバナー、次期研修リーダー 江崎 柳 節
【明日のロータリーのための全員参加型のワークショップの試み】

今年度地区協議会に採択された第9分科会は、田島ガバナーエレクトのご方針で、従来の新入会員研修ではなく、次年度に備えたクラブ運営の発想と準備のためのセッションを用意されたことに敬意を表したい。

このセッションは盛田パストガバナー以下次期研修リーダー 江崎、鈴木孝則現地区研修委員長、榎原肇次期同委員長初め、次期地区研修委員会委員、長谷川正己次々期地区幹事の皆様総出演でおこなわれた。

今回の協議は当地区初めての試みとして参加者全員参加型の『ワークショップ』形式の討論と情報の共有を目指す試みを後半に展開しある程度成功を修めたことが成果であった。

基調講演として江崎柳節リーダーの『変わりつつあるロータリー（ロータリーマジック）』が行われ、効果的クラブの基準、会員維持におけるクラブの魅力、クラブの制度疲労、変化するが減じるか、ロータリーの中核をなす価値観などが述べられた。

長谷川次々期地区幹事からは『目指すべきロータリーの姿』について講演があった。

その後8分区分会長エレクト、副幹事、研修・情報委員長による【クラブの問題点と目指すべき方向】について近隣クラブの情報共有とともに各種問題点と次年度に向けての方向性、抱負などについて、かつて無いほど活発に意見交換、アイデアの交換、情報の共有が行われたように感じられた。

最後にこの協議を具にご覧になった盛田和昭アドバイザーからご講演と講評をかねて【ロータリーにおけるリーダーシップ】についてきわめて有意義なお話をうかがった。与えられた年度のクラブ運営は自信と信念を持って揺れることなく堂々と推進すること、方針は複雑化しないこと、やる気と理念を持った会員の集団であるからには、その意欲をかき立て、愉快に達成感をもたらすことなど、参加者全員に有益で、評判の良いセッションであったことを、ファシリテーターとしてご準備、お骨折りいただいた委員会の各位、趣旨にご理解とご協力をいただいた全参加者に衷心より御礼申し上げます。





ガバナー講評



国際ロータリー第 2760 地区
ガバナー

大澤 輝秀

長時間、皆様大変熱心な勉強会をして頂きました。私が第 1 分科会をリーダーとして担当しておりましたので、他の分科会に顔を出しておりませんので、本当の意味での講評ということとはとてもかたないません。ただ、言えることは新しい取り組みというのが未来の夢計画、ロータリー財団が大変重要になりました。この第 2760 地区がパイロット地区ということで、日本の 34 地区の中から 6 地区選ばれる内に入りました。たぶん当地区が一番のプロモーターになり、次年度走っていくことになると思います。未来の夢計画というのは、皆様方の行事をやり易くなるように改変されていると言われております。深谷地区ロータリー財団委員長始め大変熱心に皆様方にお話しをして、勉強会を重ねております。もう既に 52 クラブからの申請があったと報告がありましたので、私の送る立場でいきますと、田嶋年度に順調に進んでいくと思っている次第であります。

私の反省を少しお話させていただきます。やはり会員の現状維持が出来ればと努力しておりますが、年度初め 4,922 名でスタートしました。4 月現在ではわずか 66 名のプラスとなっておりますが、これが年度末の 6 月 30 日で現状維持に近い数字が出来ればと思っております。これから新しい年度におきましても、日本のような現状を考える少子化という中で、人口減もありますので、ロータリーが現状維持を目指すということが一番妥当な目標だろうと思っております。

本日のこの地区協議会におきましては、特に豊橋北ロータリークラブの会長を始め、山本浩司実行委員長に大変お世話になりました。無事後 1 分で終わるスケジュールになりました。豊橋北ロータリークラブの皆様方にお礼を申しあげて講評に代えさせていただきます。本当にありがとうございました。





本 会 議





アルバム







特別出席者名簿 (1/2)

(敬称略)

役職名	氏名	所属クラブ名
ガバナー	大澤 輝 秀	豊川
ガバナーエレクト	田嶋 好 博	名古屋北
ガバナーノミニ	松前 憲 典	一宮中央
パストガバナー	福田 浩 三	名古屋空港
〃	盛田 和 昭	名古屋
〃	加納 泉	名古屋中
〃	神戸 政 治	あま
〃	石川 和 昌	豊橋
〃	松本 宏	半田
〃	内藤 明 人	名古屋西
〃	野村 重 彦	刈谷
〃	福田 清 成	江南
〃	豊島 徳 三	一宮北
〃	大島 宏 彦	名古屋
〃	斎藤 直 美	豊田
〃 ・次期地区研修リーダー	江崎 柳 節	小牧
〃	片山 主 水	名古屋東南

役職名	氏名	所属クラブ名
地区幹事	岩瀬 淳一郎	豊川
次期地区幹事	水野 吉 紹	名古屋北
2011～2012年度地区幹事	長谷川 正 己	一宮中央
次期南尾張分区ガバナー補佐	寺田 諭	大府
次期西尾張分区ガバナー補佐	高木 輝 和	津島
次期東尾張分区ガバナー補佐	杉山 仁 朗	瀬戸北
次期西名古屋分区ガバナー補佐	西村 忠 郎	名古屋栄
次期東名古屋分区ガバナー補佐	遠藤 友 彦	名古屋名北
次期東三河分区ガバナー補佐	鈴木 茂 久	豊橋北
次期西三河中分区ガバナー補佐	杉田 雄 男	岡崎東
次期西三河分区ガバナー補佐	尾崎 隆 爾	西尾
次期地区副幹事	川口 喜 朗	名古屋北
次期地区副幹事	岡部 勢	名古屋北
次期地区副幹事	尾関 孝 英	名古屋北
次期地区副幹事	田中 正 樹	名古屋北
次期地区副幹事	伊藤 満 琉	名古屋北
次期地区副幹事	矢形 修 己	名古屋北
次期地区副幹事	柴田 幸 男	名古屋北
次期地区副幹事	加藤 和 彦	名古屋北
次期地区会計長	上田 圭 祐	名古屋北
次期地区事務局長	江崎 武 人	名古屋北
次期地区スタッフ	古橋 茂	名古屋北
〃	安部 隆 俊	名古屋北
〃	杉浦 秀 一	名古屋北
〃	青木 秀 人	名古屋北
〃	伴野 友 昭	名古屋北





特別出席者名簿 (2/2)

(敬称略)

役職名	氏名	所属クラブ名
次期地区スタッフ	石濱 人樹	名古屋北
次期地区財務委員長	河村 嘉男	小牧
次期地区ロータリー未来委員長	宮崎 薫	名古屋東南
次期地区拡大委員長	杉浦 壽康	岡崎
次期地区拡大副委員長	齋藤 慎一郎	名古屋守山
次期地区クラブ奉仕委員長	藤原 研一	名古屋名北
次期地区クラブ奉仕副委員長	重富 亮	名古屋守山
次期地区会員増強リーダー	山内 登	尾西
次期地区会員増強委員長	小山 慎介	名古屋名南
次期地区総務委員長	馬場 研治	名古屋南
次期地区IT委員長	杉浦 令淑	名古屋大須
次期地区広報委員長	裕 伸夫	豊田西
次期地区規則細則委員長	榊原 章夫	名古屋城北
次期地区職業奉仕委員長	國友 昌大	名古屋中
次期地区職業奉仕副委員長	村井 總一郎	豊橋
次期地区職業奉仕委員	匹田 雅久	豊橋北
次期地区社会奉仕委員長	西脇 良一	名古屋名北
次期地区社会奉仕副委員長	長瀬 輝代之	名古屋守山
次期地区RCC委員長	松崎 美都子	名古屋守山
次期地区環境保全委員長	鈴木 元弘	豊田
次期地区国際奉仕委員長	黒田 勝基	高浜
次期地区世界社会奉仕委員長	佐藤 文昭	愛知長久手
次期地区識字率向上委員長	鈴木 吉男	津島
次期地区新世代委員長	増井 洋生	小牧
次期地区新世代副委員長	遠山 堯郎	名古屋瑞穂
次期地区インターアクト委員長	大河内 圭一	一宮北
次期地区ローターアクト委員長	高須 洋志	名古屋瑞穂
次期地区RYLA委員長	犬束 敏彦	小牧
次期地区青少年交換委員長	森 榮	一宮中央
次期地区危機管理委員長	國分 孝雄	名古屋和合
次期地区ロータリー財団委員長	深谷 友尋	名古屋みなど
次期地区ロータリー財団会計長	神谷 研	安城
次期地区資金推進委員長	山田 猛	江南
次期地区補助金委員長	松尾 憲二郎	小牧
次期地区グローバル補助金委員長	籠橋 美久	名古屋中
次期地区新地区補助金委員長	石田 正城	名古屋北
次期地区財団プログラム委員長	朱宮 新治	犬山
次期地区職業研修チーム委員長	鈴木 文勝	小牧
次期地区ポリオプラス委員長	大西 和夫	名古屋東山
次期地区世界平和フェロシッパ委員長	石川 昌和	豊橋南
次期地区ロータリー財団監査委員長	川島 誠	名古屋西
次期地区米山奨学委員長	竹内 一郎	刈谷
次期地区米山奨学副委員長	中島 実	名古屋北
次期地区米山奨学副委員長	坂井 則夫	名古屋西
次期地区米山奨学副委員長	伊藤 敦夫	豊田中
次期地区研修委員長	榊原 肇	半田南
地区研修委員長	鈴木 孝則	あま
次期地区研修副委員長	小島 啓治	春日井
次期地区研修副委員長	天野 正明	名古屋瑞穂



分科会指導者名簿 (1/4)

(敬称略)

地区協議会分科会指導者名と各分科会テーマ

総括リーダー パストガバナー 江崎 柳節
 サブリーダー ガバナーエレクト 田嶋 好博

第1分科会：クラブ管理運営部門

会場名：【1F】ホリデイホールD

<会長・副会長・幹事・会計>

テーマ：地域を育み 大陸をつなぐ

分科会役職	役職	氏名	所属クラブ名
リーダー	ガバナー	大澤 輝 秀	豊川
アドバイザー	ガバナーエレクト	田嶋 好 博	名古屋北
アドバイザー	ガバナーノミニ	松 前 憲 典	一宮中央
アシスタントリーダー	次期ガバナー補佐	杉 山 仁 朗	瀬戸北
アシスタントリーダー	地区幹事	岩 瀬 淳一郎	豊川
アシスタントリーダー	次期地区幹事	水 野 吉 紹	名古屋北
アシスタントリーダー	次期地区会計長	上 田 圭 祐	名古屋北
アシスタントリーダー	次期地区財務委員長	河 村 嘉 男	小牧
アシスタントリーダー	次期地区ロータリー未来委員長	宮 崎 薫	名古屋東南
アシスタントリーダー	次期地区拡大委員長	杉 浦 壽 康	岡崎
アシスタントリーダー	次期地区拡大副委員長	齋 藤 慎一郎	名古屋守山
	次期地区副幹事	尾 関 孝 英	名古屋北

第2分科会：クラブ奉仕部門

会場名：【1F】ホリデイホールB

<クラブ奉仕委員長・会員増強委員長・広報委員長>

テーマ：ロータリーを理解し、活性化に努めよう

分科会役職	役職	氏名	所属クラブ名
リーダー	次期地区クラブ奉仕委員長	藤 原 研 一	名古屋名北
アドバイザー	パストガバナー	大 島 宏 彦	名古屋
アドバイザー	パストガバナー	片 山 主 水	名古屋東南
アシスタントリーダー	次期ガバナー補佐	西 村 忠 郎	名古屋栄
アシスタントリーダー	次期地区クラブ奉仕副委員長	重 富 亮	名古屋守山
アシスタントリーダー	次期地区会員増強リーダー	山 内 登	尾西
アシスタントリーダー	次期地区会員増強委員長	小 山 慎 介	名古屋名南
アシスタントリーダー	次期地区総務委員長	馬 場 研 治	名古屋南
アシスタントリーダー	次期地区IT委員長	杉 浦 令 淑	名古屋大須
アシスタントリーダー	次期地区広報委員長	碓 伸 夫	豊田西
アシスタントリーダー	次期地区規則細則委員長	榊 原 章 夫	名古屋城北
	次期地区副幹事	田 中 正 樹	名古屋北





分科会指導者名簿 (2/4)

(敬称略)

第3分科会：職業奉仕関連部門

<職業奉仕委員長>

会場名：【1F】桃の間

テーマ：ロータリーの原点は「職業奉仕」の実践にあり

分科会役職	役職	氏名	所属クラブ名
リーダー	次期地区職業奉仕委員長	國友 昌大	名古屋中
アシスタントリーダー	次期ガバナー補佐	杉田 雄男	岡崎東
アシスタントリーダー	次期地区職業奉仕副委員長	村井 總一郎	豊橋
アシスタントリーダー	次期地区職業奉仕委員	匹田 雅久	豊橋北
	次期地区副幹事	柴田 幸男	名古屋北

第4分科会：社会奉仕関連部門

<社会奉仕委員長・RCC委員長・環境保全委員長>

会場名：【2F】桜の間

テーマ：地域を育み、大陸をつなぐ

分科会役職	役職	氏名	所属クラブ名
リーダー	次期地区社会奉仕委員長	西脇 良一	名古屋名北
アドバイザー	パストガバナー	福田 浩三	名古屋空港
アドバイザー	パストガバナー	神戸 政治	あま
アシスタントリーダー	次期ガバナー補佐	寺田 諭	大府
アシスタントリーダー	次期地区社会奉仕副委員長	長瀬 輝代之	名古屋守山
アシスタントリーダー	次期地区 RCC 委員長	松崎 美都子	名古屋守山
アシスタントリーダー	次期地区環境保全委員長	鈴木 元弘	豊田
	次期地区副幹事	川口 喜朗	名古屋北

第5分科会：国際奉仕関連部門

<国際奉仕委員長・世界社会奉仕(WCS)委員長・識字率向上委員長>

会場名：【2F】楓の間

テーマ：世界の夢の実現を“クラブの夢と活力を重ねよう”

分科会役職	役職	氏名	所属クラブ名
リーダー	次期地区国際奉仕委員長	黒田 勝基	高浜
アドバイザー	パストガバナー	内藤 明人	名古屋西
アドバイザー	パストガバナー	豊島 徳三	一宮北
アシスタントリーダー	次期ガバナー補佐	高木 輝和	津島
アシスタントリーダー	次期地区世界社会奉仕委員長	佐藤 文昭	愛知長久手
アシスタントリーダー	次期地区識字率向上委員長	鈴木 吉男	津島
	次期地区副幹事	岡部 務	名古屋北



分科会指導者名簿 (3/4)

(敬称略)

第6分科会：新世代関連部門

会場名：【1F】ホリディホールC

<新世代委員長・インターアクト委員長・ローターアクト委員長・RYLA委員長・青少年交換委員長>

テーマ：新世代活動理念の確立

分科会役職	役職	氏名	所属クラブ名
リーダー	次期地区新世代委員長	増井 洋生	小牧
アドバイザー	バストガバナー	斎藤 直美	豊田
アシスタントリーダー	次期担当ガバナー補佐	尾崎 隆爾	西尾
アシスタントリーダー	次期地区新世代副委員長	遠山 堯郎	名古屋瑞穂
アシスタントリーダー	次期地区インターアクト委員長	大河内 圭一	一宮北
アシスタントリーダー	次期地区ローターアクト委員長	高須 洋志	名古屋瑞穂
アシスタントリーダー	次期地区RYLA委員長	犬束 敏彦	小牧
アシスタントリーダー	次期地区青少年交換委員長	森 榮	一宮中央
アシスタントリーダー	次期地区危機管理委員長	國分 孝雄	名古屋和合
	次期地区副幹事	加藤 和彦	名古屋北

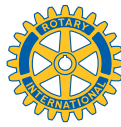
第7分科会：ロータリー財団関連部門

会場名：【30F】ル・モン

<ロータリー財団委員長>

テーマ：ロータリー財団未来の夢計画について

分科会役職	役職	氏名	所属クラブ名
リーダー	次期地区ロータリー財団委員長	深谷 友尋	名古屋みなと
アドバイザー	バストガバナー	野村 重彦	刈谷
アドバイザー	バストガバナー	福田 清成	江南
アシスタントリーダー	次期ガバナー補佐	鈴木 茂久	豊橋北
アシスタントリーダー	次期地区ロータリー財団会計長	神谷 研	安城
アシスタントリーダー	次期地区資金推進委員長	山田 猛	江南
アシスタントリーダー	次期地区補助金委員長	松尾 憲二郎	小牧
アシスタントリーダー	次期地区グローバル補助金委員長	籠橋 美久	名古屋中
アシスタントリーダー	次期地区新地区補助金委員長	石田 正城	名古屋北
アシスタントリーダー	次期地区財団プログラム委員長	朱宮 新治	犬山
アシスタントリーダー	次期地区職業研修チーム委員長	鈴木 文勝	小牧
アシスタントリーダー	次期地区ポリオプラス委員長	大西 和夫	名古屋東山
アシスタントリーダー	次期地区世界平和フェロシップ委員長	石川 昌和	豊橋南
アシスタントリーダー	次期地区ロータリー財団監査委員長	川島 誠	名古屋西
	次期地区副幹事	矢形 修己	名古屋北



分科会指導者名簿 (4/4)

(敬称略)

第8分科会：米山奨学関連部門

<米山奨学委員長>

会場名：【29F】ラ・メール

テーマ：米山学友は世界を、日本を支える力

分科会役職	役職	氏名	所属クラブ名
リーダー	次期地区米山奨学委員長	竹内 一郎	刈谷
アドバイザー	バストガバナー	加納 泉	名古屋中
アシスタントリーダー	次期ガバナー補佐	遠藤 友彦	名古屋名北
アシスタントリーダー	次期地区米山奨学副委員長	中島 実	名古屋北
アシスタントリーダー	次期地区米山奨学副委員長	坂井 則夫	名古屋西
アシスタントリーダー	次期地区米山奨学副委員長	伊藤 敦夫	豊田中
	次期地区副幹事	伊藤 満琉	名古屋北

第9分科会：研修部門

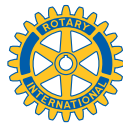
<会長エレクト・副幹事・ロータリー情報委員長・ロータリー研修委員長>

会場名：【1F】ホリディホールA

テーマ：ロータリーマジック

分科会役職	役職	氏名	所属クラブ名
リーダー	バストガバナー / 次期地区研修リーダー	江崎 柳節	小牧
アドバイザー	バストガバナー	盛田 和昭	名古屋
アドバイザー	次期地区研修委員長	榊原 肇	半田南
アシスタントリーダー	地区研修委員長	鈴木 孝則	あま
アシスタントリーダー	2011～2012年度地区幹事	長谷川 正己	一宮中央
アシスタントリーダー	次期地区研修副委員長	小島 啓治	春日井
アシスタントリーダー	次期地区研修副委員長	天野 正明	名古屋瑞穂
	次期地区事務局長	江崎 武人	名古屋北





次期地区委員出席者名簿 (1/2)

○ 副委員長 * クラブ役職兼務 (敬称略)

【第1分科会】

□一タリー未来委員会	○	住田 正夫	名古屋大須
		早川 八郎	春日井
		大野 良之	尾張旭
		伊藤 秀雄	名古屋東南
		本多 啓一	岡崎
拡大委員会		新美 義博	東知多
地区大会企画委員会		神野 紀郎	豊橋
		黒谷 尚弘	豊橋
		黒野 晃太郎	あま
		渡辺 均	あま

【第2分科会】

クラブ奉仕委員会		水野 聖仁	小牧
		多田 通夫	名古屋城北
		清水 敏光	蒲郡
		梅村 昌孝	名古屋瑞穂
		田中 暉登	岡崎城南
会員増強委員会	○*	水野 裕善	名古屋丸の内
	○	谷村 泰裕	豊橋ゴールデン
	*	竹内 俊介	半田
		塚本 胤男	稲沢
	*	津坂 守英	名古屋城北
		光岡 新吾	豊田
		榎野 智之	名古屋和合
		谷口 伸夫	尾張旭
		山田 静夫	名古屋守山
		深津 幸雄	岡崎東
地区総務委員会	○	津田 鎮輔	刈谷
	○	高井 克憲	名古屋栄
	*	江口 博寿	名古屋南
		橋本 義紀	岡崎東
IT 委員会	○*	尾本 和弘	名古屋東南
		田中 粹人	豊川
		尾関 和成	名古屋和合
	*	山本 光伸	豊橋
		山口 誠一	東知多
		伊東 聖史	小牧
広報委員会	○*	野々垣 敬	名古屋名北
		川澄 哲裕	半田南
		岡田 邦義	岡崎
		木下 桂一	豊田
		佐久間 武美	豊橋北
	*	伊東 良夫	半田
		池森 由幸	名古屋千種
	*	山口 眞	名古屋中
		堀尾 明史	尾張中央
規則細則委員会	○	山田 幹雄	名古屋空港

【第3分科会】

職業奉仕委員会		太田 達夫	名古屋城北
		丹羽 司一	愛知長久手
	*	風岡 保広	春日井
	*	渡邊 一平	名古屋中
		小川 耕示	刈谷
		鋤柄 喜彦	名古屋東南
		早川 和男	名古屋東山
		高木 勝	名古屋瑞穂

【第4分科会】

社会奉仕委員会		浅原 光男	名古屋南
	*	川島 悦雄	名古屋中
		稲葉 徹	名古屋瑞穂
		新沼 操	名古屋大須
		長谷川 周義	名古屋錦
		藤野 和裕	豊川
		水越 彌生	刈谷
		藤田 喜一郎	蒲郡
		鈴木 與左衛門	あま
RCC委員会	○	永谷 文人	安城
		福井 敬	豊橋
環境保全委員会	○*	服部 滋	名古屋和合
	○	伊藤 一義	豊橋東
		鈴木 豊	刈谷
	*	高橋 豊彦	豊橋
	*	岡嶋 靖雄	春日井
		加藤 卓秀	豊橋北
		鷓飼 昌治	名古屋守山
		大岩 信子	半田南
		古井 弘二	豊田西
		大矢 裕慈	名古屋中
		富田 清治	三河安城

【第5分科会】

国際奉仕委員会	○	神戸 邦夫	豊橋南
		箕輪 良孝	尾張旭
		森田 堅一	名古屋清須
		三浦 幸治	名古屋栄
		平尾 節子	瀬戸北
世界社会奉仕委員会	○*	杉浦 敏夫	豊田
		村瀬 秀和	東海
	*	度会 尚志	豊川宝飯
		鈴木 宏司	半田南
識字率向上委員会	○	酒井 法丈	豊田
		堀江 英弥	名古屋大須
		横田 徳久	名古屋名北





次期地区委員出席者名簿 (2/2)

○ 副委員長 * クラブ役職兼務 (敬称略)

【第6分科会】

新世代委員会

加藤 康治 一宮中央

松坂 良太 豊橋

* 加藤 令吉 瀬戸

インターアクト委員会 ○ 服部 英男 岡崎南

早川 勝博 岡崎

* 谷川 修 名古屋

* 小出 直弘 豊橋

堀本 保美 三河安城

稲垣 宏高 津島

堀田 義之 西尾KIRARA

ローターアクト委員会 ○ 秋田 敬治 豊田

○ 長尾 秀義 小牧

山崎 達也 岡崎

中村 陽公 名古屋北

鈴木 正敏 田原

* 兼子 直久 豊橋

○* 梶本 哲一 江南

野村 尚史 名古屋葵

RYLA委員会 ○* 若林 正治 豊橋ゴールデン

谷山 芳和 豊田西

北 登一 名古屋南

鹿嶋 敏昭 名古屋中

小澤 幸男 名古屋大須

藤井 忠 名古屋清須

坂本 竹敏 知多

杉本 親保 東海

平野 恒弘 豊田東

青少年交換委員会 ○ 野村 紀代彦 刈谷

○ 岡田 雅隆 犬山

安藤 隆利 名古屋名駅

* 山本 雅久 豊橋ゴールデン

服部 雅紀 名古屋和合

危機管理委員会 神田 憲 名古屋大須

川村 繁生 名古屋名南

新地区補助金委員会

○ 戸田 俊晴 豊川

櫻井 繁 名古屋南

渡邊 源市 名古屋千種

上野 広 名古屋昭和

吉原 孝彦 刈谷

服部 潤一 豊田西

* 横山 真喜夫 安城

白木 公明 一宮中央

奨学金委員会 ○ 満田 稔 豊橋東

増田 盛英 名古屋瑞穂

田村 幹洋 新城

成田 徹 三河安城

村上 雅則 豊田

小島 哲夫 豊田中

職業研修チーム委員会 ○ 高橋 秀治 犬山

* 西川 博 名古屋丸の内

* 原野 勝至 名古屋栄

熊澤 勝則 尾張中央

ポリオプラス委員会 ○ 岩崎 光記 名古屋名駅

磯部 茂 一宮

佐々木 久直 一宮

横井 定 稲沢

【第8分科会】

米山奨学委員会

* 大西 弘高 名古屋東南

杉浦 正典 豊田

加藤 宜之 名古屋名南

伊東 與有三 名古屋東南

【第9分科会】

研修委員会

伊藤 英毅 あま

五藤 隆夫 小牧

下郷 卓弥 名古屋東南

津川 聖子 名古屋名東

木村 高章 豊橋北

岡本 戡紘 刈谷

山名 敬一 稲沢



出席者名簿 (1/8)

(敬称略)

* クラブ内兼務 ☆ 地区委員会兼務

南尾張分区【7R.C.】

分科会	次期クラブ役職		半田		常滑		東海		東知多
1	会長エレクト 次期副会長 次期幹事 次期会計		小栗 孝久 高木 利定 松石 奉之 小林 茂		竹内 敬二 清水 幸一 森下 豊		河合 孝治 菊池 玲子 北川 修一 中林 功		村瀬 竜雄 内田 薫 長坂 昭彦 岡井 良政
2	次期クラブ奉仕委員長 次期会員増強委員長 次期広報委員長	☆	前田 佳男 竹内 俊介 古市 晃久		阿知和久男 水野 福三 谷川 豊隆		大林香瑞人 間瀬 保英		藤澤 健夫 小笠原直樹
3	次期職業奉仕委員長		榑原 正治				久野 巳生		
4	次期社会奉仕委員長 次期RCC委員長 次期環境保全委員長	☆	伊東 良夫 平林 伸康 酒井 良輔		伊藤 明彦 村田 聡		佐野 宏樹		大橋 正紀
5	次期国際奉仕委員長 次期世界社会奉仕 (WCS) 委員長 次期識字率向上委員長		榑原 明美		清水 昭博		月東 金夫		山本さゆり
6	次期新世代委員長 次期インターアクト委員長 次期ローターアクト委員長 次期RYLA委員長 次期青少年交換委員長		松本 順子		築山 貞之		小嶋真一郎	*	大橋 正紀
7	次期ロータリー財団委員長		太田 竹司		堀田 和男		坂野 公俊		高津 忠男
8	次期米山奨学委員長				関 一雄		森合 久春	*	高津 忠男
9	会長ノミネー 次期副幹事 次期ロータリー情報委員長 次期ロータリー研修委員長		鈴木 丈雄 手島 寿宏 池田 拓夫		磯部 栄 後藤 正		鈴木 昌人 小島 博也 稲坂 博	*	青山 五郎 小笠原直樹

分科会	次期クラブ役職		半田南		知多		大府
1	会長エレクト 次期副会長 次期幹事 次期会計		新美 茂 近藤 敏通 都築 利全		久野 完治 竹内 義将 林 秀人 木下 勝美		木村 正嗣 外園 茂
2	次期クラブ奉仕委員長 次期会員増強委員長 次期広報委員長	☆	森島 昭二 榑原 肇		村上 茂登 鈴木 直幸 青木 雅裕		野畑 道一
3	次期職業奉仕委員長		榑原 徳三		千賀 貴彦		
4	次期社会奉仕委員長 次期RCC委員長 次期環境保全委員長	*	竹内満寿夫 竹内満寿夫 榑原 英		竹内 功成 早川 佳教		
5	次期国際奉仕委員長 次期世界社会奉仕 (WCS) 委員長 次期識字率向上委員長	*	榑原 邦彦 榑原 邦彦		山口 清文		笹田 栄治
6	次期新世代委員長 次期インターアクト委員長 次期ローターアクト委員長 次期RYLA委員長 次期青少年交換委員長	*	石川 信行 石川 信行				渡辺 秀雄
7	次期ロータリー財団委員長		杉浦 豊幸				神野 昌悦
8	次期米山奨学委員長		山本 慎治		岩崎 征宣		
9	会長ノミネー 次期副幹事 次期ロータリー情報委員長 次期ロータリー研修委員長		中井 民雄 山本 育輝		中村 泰忠 永井 喜義		門脇 武 加藤 正俊 村瀬 和男





出席者名簿 (2/8)

(敬称略)

* クラブ内兼務 ☆ 地区委員会兼務

西尾張分区【9R.C.】

分科会	次期クラブ役職	一宮	津島	尾西	一宮北	稲沢
1	会長エレクト 次期副会長 次期幹事 次期会計	日野 正美 江崎 哲 滝 善藏 廣瀬 雅美	住田 正幸 佐藤 敬治 山田 勝弘 前田 昭生	* 水谷 豊 吉田 民雄 犬飼万壽男 武田 守正	中北 武男 角田 隆幸	成田幸太郎 新海 勲 小島 洋一 加藤 耐
2	次期クラブ奉仕委員長 次期会員増強委員長 次期広報委員長	大森 一人 光嵩 賢一 井口 正幸	三谷 栄一 水野 憲雄 相羽あつ子	* 吉田 民雄 吉田 民雄	森 正志 早川 英司	竹内 正憲 原 武史 酒井 兼利
3	次期職業奉仕委員長	則竹 伸也	寺島 淳一	山内 幸夫	岩田 全功	栗本 貢
4	次期社会奉仕委員長 次期RCC委員長 次期環境保全委員長	松田 暁昌	河西あつ子	不破恵一郎	山内 國雄	大野 恒夫
5	次期国際奉仕委員長 次期世界社会奉仕(WCS)委員長 次期識字率向上委員長	加藤 恭平	* 河西あつ子 片岡 鉄	* 不破恵一郎 前田 正和	石黒 三雄	永井 伸治
6	次期新世代委員長 次期インターアクト委員長 次期ローターアクト委員長 次期RYLA委員長 次期青少年交換委員長	森島 勝美 山口 元彦 足立 誠	* 中野 義光 中野 義光	* 安藤 巖 安藤 巖 安藤 巖	☆ 林 岡成 大河内圭一	後藤 啓行
7	次期ロータリー財団委員長	森 初男	滝川 林一	平松 清美	藤原 峯忠	服部 孝至
8	次期米山奨学委員長	森 俊夫	服部 貴	森 新	水野 憲司	
9	会長ノミニ 次期副幹事 次期ロータリー情報委員長 次期ロータリー研修委員長	☆ 飯田 清春 佐々木久直 森 克彦	寺田 晏章 八谷 潤一 八木 秀雄	森 信一郎 加藤 千博	矢田 政弘 金森 智博	池田 邦雄 樋田 文裕

分科会	次期クラブ役職	あま	名古屋清須	尾張中央	一宮中央
1	会長エレクト 次期副会長 次期幹事 次期会計	岩島 裕芳 田中 正博 水谷 安紀 真木 伸一	和田 典之 後藤 鈴明 池戸 賢治 ☆ 藤井 忠	* 住川 誠一 濱島 昭治 中村 隆文 平岩 慎次	加藤 辰己 柴田 裕市 永田 正 鹿島 兼一
2	次期クラブ奉仕委員長 次期会員増強委員長 次期広報委員長	立松 絹久 稲垣 孝憲 紅谷 幸政	* 守野 暢洋 池戸 賢治 * 守野 暢洋	☆ 熊澤 勝則 赤堀 博宣 堀尾 明史	後藤 正雄
3	次期職業奉仕委員長	飯田 篤	辻 勇夫	瀧本 守	西岡 則男
4	次期社会奉仕委員長 次期RCC委員長 次期環境保全委員長	篠田 正志	星野 清久	松尾 晋吉	
5	次期国際奉仕委員長 次期世界社会奉仕(WCS)委員長 次期識字率向上委員長	中村 普一 栗木 和夫	* 後藤 鈴明 * 鳥居 利一 鳥居 利一	檜吉 真寿 辻 光範	小島 三男 松岡 正浩
6	次期新世代委員長 次期インターアクト委員長 次期ローターアクト委員長 次期RYLA委員長 次期青少年交換委員長		☆ 森田 堅一	山本 正則	森 眞 鷗飼 俊光 猪子 裕史
7	次期ロータリー財団委員長	佐藤 明	鴨井 敏秋	片山 進	高井 光信
8	次期米山奨学委員長	北野 庸夫	櫻井 利夫	* 片山 進	岩瀬 隆司
9	会長ノミニ 次期副幹事 次期ロータリー情報委員長 次期ロータリー研修委員長	鈴木 正徳 大竹 敬一	* 中村 禎 星野 申治 後藤 稔 後藤 稔	* 沖野 満 熊澤 勝則 平岩 慎次	森 丞



出席者名簿 (3/8)

(敬称略)

* クラブ内兼務 ☆ 地区委員会兼務

東尾張分区【11R.C.】

分科会	次期クラブ役職	瀬戸	犬山	江南	小牧	春日井	尾張旭
1	会長エレクト 次期副会長 次期幹事 次期会計	勝谷 哲次 井上 博 梶野 輝雄	大島 克己 有馬 彰顕 板津 英基 奥村 正幸 ☆	古田 嘉且 岩田 俊久 澤田 昌久 山田 猛	大島 賀樹 ☆ 落合 鏘一 堀井 武 竹内 友康	岡嶋 靖雄 伊藤 純 加藤久仁明 園原 信五	山田 直樹 唐井 仁一 大嶋一二三
2	次期クラブ奉仕委員長 次期会員増強委員長 次期広報委員長	青山 稔 野田由紀子	近藤 齊宏 仙田 逸二 福富 孝弘	鈴木 健治 ☆ 南村 朋幸	五藤 隆夫 長谷川憲治 山本 邦夫	松尾 隆徳 山田 治 場々大刀雄	西尾 輝久 富田 晃 井田 武憲
3	次期職業奉仕委員長	岡村 肇	日比野万喜男	脇田 博治	関谷 弘志	大橋 完一	松原 樹
4	次期社会奉仕委員長 次期RCC委員長 次期環境保全委員長	加藤唐三郎 近藤 三博	日比野清正 大藪 雅章	稲山 赫己	中村 明	近藤 太門 ☆ 早川 八郎	水野 幸彦
5	次期国際奉仕委員長 次期世界社会奉仕 (WCS) 委員長 次期識字率向上委員長	副柴田 茂	田中 茂生	伊藤 靖祐	伊藤 雄介	志水ひろみ	☆ 箕輪 良孝
6	次期新世代委員長 次期インターアクト委員長 次期ローターアクト委員長 次期RYLA委員長 次期青少年交換委員長	* 堀内 誠 堀内 誠	石井 和宏	長瀬 晴義	☆ 犬東 敏彦	蓮野 美廣	福岡 健 * 箕輪 良孝
7	次期ロータリー財団委員長	野田 正治	紀藤 政司	真野 琢也	船橋 茂行 ☆	小島 啓治	松下 洋一
8	次期米山奨学委員長	加藤 捷	大海 敏道	川崎 良一 *	船橋 茂行 *	☆ 大野 良之	☆ 大野 良之
9	会長ノミニ 次期副幹事 次期ロータリー情報委員長 次期ロータリー研修委員長	☆ 加藤 令吉 加藤 陽一	安田 新平 後藤 孝平 小川 宏嗣	森 弘好 杉浦 賢二	☆ 松尾憲二郎 ☆ 水野 聖仁 濱口 栄男	☆ 風岡 保広 北 健司	* 西尾 輝久 森 和実 丹羽 敏行

分科会	次期クラブ役職	名古屋空港	瀬戸北	岩倉	名古屋城北	愛知長久手
1	会長エレクト 次期副会長 次期幹事 次期会計	村瀬富三夫 串田 正克 波多野 真	加藤 充弥 加藤 勝之 若杉 栄克 柏本 光之	深石 公彦 原 弘 河村 金明	小塚美知子 * 筒井 俊秋 奥田 葵 ☆ 津坂 守英	大島 昭夫 安田 茂樹 伊藤 広治 小谷 恒夫
2	次期クラブ奉仕委員長 次期会員増強委員長 次期広報委員長	* 串田 正克 栗田 和典	* 加藤 勝之 伊藤 保徳 加藤 雅人	関戸 一雄	☆ 太田 達夫 * 津坂 守英	松原 正敏 水野 一久
3	次期職業奉仕委員長	中島 俊朗	伊里 智也	大江 秀和	玉置 政利	中川 清子
4	次期社会奉仕委員長 次期RCC委員長 次期環境保全委員長	井上 政秋	山田 隆雄 奥田 桂良	園原 宏治	穂積 良治 * 穂積 良治	吉田 一子
5	次期国際奉仕委員長 次期世界社会奉仕 (WCS) 委員長 次期識字率向上委員長	山北 秀和	荒井 康夫	丹羽 規之	服部 智謙	金田 宗博
6	次期新世代委員長 次期インターアクト委員長 次期ローターアクト委員長 次期RYLA委員長 次期青少年交換委員長	川口 直也	加藤 光枝	宮田 浩明	筒井 俊秋	青山 和成
7	次期ロータリー財団委員長	鈴木 恵一	野田 英男	山内 嘉久		白石政二郎
8	次期米山奨学委員長		柴田 伸	井上 隆義		寺尾 隆
9	会長ノミニ 次期副幹事 次期ロータリー情報委員長 次期ロータリー研修委員長	竹尾 悟 武田 英昭 石川 良治	本多 敬文 水野半次郎 成田 一成	有本 裕子 ☆	☆ 多田 道夫 岩田 佳之	☆ 丹羽 司一 富田 盛義





出席者名簿 (4/8)

(敬称略)

西名古屋分区分【13R.C.】

* クラブ内兼務 ☆ 地区委員会兼務

分科会	次期クラブ役職	名古屋	名古屋西	名古屋南	名古屋みなと	名古屋東南	名古屋中	名古屋瑞穂
1	会長エレクト	岡谷 篤一	宮田 紀昭	近藤 禎男	渡辺 健彦	山口 剛男	高橋公比古	田中 隆義
	次期副会長	祖父江重久	鵜飼 治昭	* 落合 肇		橋爪 務	大河内健二	平野哲始郎
	次期幹事	社本 光永	水野 隆二	☆ 江口 博寿	寺本 善雄	堀田 努	梶田 知	加納 裕
	次期会計	安藤 重良	望月 宏秋	加藤 慶一		☆ 宮崎 薫	鳥山 敦生	長瀬憲八郎
2	次期クラブ奉仕委員長	杉浦 典男	* 鵜飼 治昭	落合 肇	芹澤 謙一	☆ 大西 弘高	占部 憲一	(代)鈴木圓三
	次期会員増強委員長	畔柳 昇	加藤 憲司	眞野 乘史		牧野 弘明	藤井 英明	(代)大嶽達郎
	次期広報委員長	(代)山口茂樹	荒川永太郎	(代)丸山和紀		山内 英人	浅井 忠治	(代)関谷俊征
3	次期職業奉仕委員長	吉田 雅樹	一柳 伸	渡邊 将人	橋本 修三	成瀬 和男	神谷 裕之	松岡 道弘
4	次期社会奉仕委員長	坂 直樹	水谷 博之	坪井 良恵	吉田 利男	浜崎 明	立松 洋司	平野 好道
	次期RCC委員長						東 俊輝	
5	次期環境保全委員長	水野 一樹	大杉 誠	筒井 信之			小笠原 暁	* 平野 好道
	次期国際奉仕委員長	平松潤一郎	伊藤 彰彦	篠田 美樹	岩佐 信機	岩崎 誠二	☆ 山口 眞	(代)伊藤 豪
	次期世界社会奉仕 (WCS) 委員長							
6	次期識字率向上委員長							
	次期新世代委員長	加藤 明宏	近藤多喜男	豊田正二郎	山下 哲男	野村 延彦	吉田 敬岳	* 堀 慎治
	次期インターアクト委員長			樋江井貴文				堀 慎治
	次期ローターアクト委員長							
7	次期RYLA委員長							
	次期青少年交換委員長							
7	次期ロータリー財団委員長	白石 好孝	☆ 川島 誠	(代)清水一郎	遠藤孝次郎	南雲 和江	長谷川雅晴	長坂 邦雄
8	次期米山奨学委員長	(代)吉田和夫	神野 富三	桂 洋司	岸上 泰道	☆ 尾本 和弘	内藤 貴雄	(代)入山治樹
9	会長ノミニ	夏目 和良	神尾 隆	嶺木 昌行	才本 清継	宇田川一昭	☆ 渡邊 一平	☆ 高須 洋志
	次期副幹事	盛田 宏	加藤 正和	鶴見 健二	高田 和裕	☆ 神保 成章	☆ 川島 悦雄	馬場 将嘉
	次期副幹事		野間 義正					
	次期ロータリー情報委員長	天野 源之	高木 義光	築瀬悠紀夫			伊藤 秀樹	(代)岩本成郎
	次期ロータリー研修委員長					熊谷多津旺		

分科会	次期クラブ役職	名古屋大須	名古屋栄	名古屋南	名古屋名駅	名古屋丸の内	中部名古屋みらい
1	会長エレクト	岩崎 征一	山田 靖典	太田 敦士	* 藤井 圓隆	石井里恵子	亀島 深里
	次期副会長	杉本 英夫	種村 桂介	田中 一雄	藤井 圓隆	磯部 徹	伊藤 正樹
	次期幹事	松本 哲朗	羽田野道明	吉木 邦男	小酒井比呂志	森田 正樹	
	次期会計	渡辺 剛男	☆ 原野 勝至	本多 利郎	佐藤 修	☆ 水野 裕善	宮下 恵子
2	次期クラブ奉仕委員長	柴岡 正将	小橋 忠直	猪村 美之	(代)河田 正	渡邊 徹雄	松田邦仁久
	次期会員増強委員長	出口 忍		☆ 川村 繁生	神野 重行	成田 勝彦	
	次期広報委員長	近藤 明美	小出 政巳		川島征一郎	松本 正継	
3	次期職業奉仕委員長	大原 敏正	中野 貴紀	宮崎 良一	江澤紳二郎	和田 直美	高橋 一吉
4	次期社会奉仕委員長	高木 政義	石河 隆	児島 徳和	岡村つね子	高山 進	
	次期RCC委員長	☆ 堀江 英弥				植木 広次	
5	次期環境保全委員長		佐藤 健三	生野 房江			
	次期国際奉仕委員長	神野 邦利	岩崎 健作	武藤 正行	安藤 隆利	田島 陽介	
	次期世界社会奉仕 (WCS) 委員長						
6	次期識字率向上委員長						
	次期新世代委員長	岡村 隆徳	坂口 純一	黒田 康正	市川 観自	近藤 智洋	
	次期インターアクト委員長						
	次期ローターアクト委員長						
7	次期RYLA委員長						
	次期青少年交換委員長						
7	次期ロータリー財団委員長	加藤巳千彦	服部 元英	平沼 里子	青島 邦夫	☆ 藤田 守彦	☆ 古橋 武之
8	次期米山奨学委員長	木村 光徳	横江 徳広	犬飼りさ枝	友田 喜夫	堀江 俊通	
9	会長ノミニ	川畑 博敬	* 種村 桂介		川村 勝廣	長谷川龍伸	
	次期副幹事	田崎 雅三		入谷 直行	寛 正紀	松尾雄二郎	鈴木 順平
	次期副幹事						
	次期ロータリー情報委員長	☆ 小澤 幸男	殿谷 忠俊	川辺 清次	大川 宏	☆ 西川 博	
	次期ロータリー研修委員長						



出席者名簿 (5/8)

(敬称略)

* クラブ内兼務 ☆ 地区委員会兼務

東名古屋分区分区【11R.C.】

分科会	次期クラブ役職	名古屋北	名古屋東	名古屋守山	名古屋和合	名古屋名東	名古屋名北
1	会長エレクト 次期副会長 次期幹事 次期会計	☆ 近藤 和利 ☆ 加藤 和彦 ☆ 岡部 務 ☆ 柴田 幸男	柳澤 幸輝 水野 茂生 安藤 東元 伊藤 雄太	☆ 長瀬輝代之 伊藤 陽介	加治佐健二 今村 孝治 林 邦司 吉田 正道	* 奥 佳澄 ☆ 米山 郁生 ☆ 中村 公彦 ☆ 佐藤慎一郎	伊藤 晋一 ☆ 野々垣 敬 赤崎 守弘
2	次期クラブ奉仕委員長 次期会員増強委員長 次期広報委員長	☆ 石濱 人樹	* 清水 恭一 岩口 孝一 真木 昭	☆ 鶴飼 昌治	坪井 和義 加藤 寿彦 本多 國泰	米山 郁生 梶間 誠	* 半泊 與則 古川 康司
3	次期職業奉仕委員長	☆ 安部 隆俊	西川 誠也		☆ 服部 滋	中込 清周	梅村美知容
4	次期社会奉仕委員長 次期RCC委員長 次期環境保全委員長	☆ 伴野 友昭	岡本 光生 小川 信	木村 隆之	上野山 進	鈴木 勝博 太田 暹	尾關實津成
5	次期国際奉仕委員長 次期世界社会奉仕(WCS)委員長 次期識字率向上委員長	石原 紀賢	國府谷俊盛	長谷 照一	伊藤 尚貴	齊藤 英夫	小關 敏光
6	次期新世代委員長 次期インターアクト委員長 次期ローターアクト委員長 次期RYLA委員長 次期青少年交換委員長	副平野賢一	渡邊 正数 石田 侑嗣		* 坂倉 弘康 坂倉 弘康	丹羽 幸 野々部英夫 橋本 節生	星川 直志
7	次期ロータリー財団委員長	松波 頼明	代大野蔵彦	☆ 重富 亮	石川 一郎	藤野 直子	加藤 敦子
8	次期米山奨学委員長	菱田 孝行	深川 白		小栗 正章	米澤 弘和	足立陽一郎
9	会長ノミニ 次期副幹事 次期ロータリー情報委員長 次期ロータリー研修委員長	☆ 山口 兼市 ☆ 尾関 孝英 副中川正美	清水 恭一 佐治 勝 宇佐美嘉重斌	森藤左エ門	天野 清美 端山 佳誠 林 薫	湯浅 勝治 和田 富夫 加藤 常文	半泊 與則 西脇 多吉 副加藤昌之

分科会	次期クラブ役職	名古屋千種	名古屋昭和	名古屋錦	名古屋東山	名古屋葵
1	会長エレクト 次期副会長 次期幹事 次期会計	三好 親 伊藤 健文	乃一 稔 横田 幸三 木下 実	鬼頭正二郎 高田 栄助	平下 三朗 長谷川準一 山元 康裕 大西 和夫	青木 昭憲 岡田 浩人 小笠原嘉彦
2	次期クラブ奉仕委員長 次期会員増強委員長 次期広報委員長	吉田 玄	* 山田 敏雄 尾原 成夫 加藤 靖	丹羽 繁	戸田 勝儀 近藤 俊彦	石田 壽
3	次期職業奉仕委員長	宮尾 絃司	河合 勇夫	* 林 光夫	武儀山勝彦	村上 政喜
4	次期社会奉仕委員長 次期RCC委員長 次期環境保全委員長	水谷 祥督	☆ 上野 広	* 後藤 博文	☆ 早川 和男	越野 安彦
5	次期国際奉仕委員長 次期世界社会奉仕(WCS)委員長 次期識字率向上委員長	小山 雅弘	坂本 照明 平岩 光二	後藤 博文 林 光夫	吉川 寿一	阿部 恵彦
6	次期新世代委員長 次期インターアクト委員長 次期ローターアクト委員長 次期RYLA委員長 次期青少年交換委員長	竹内 克豊	伊藤 彰二		* 奥村 敦 * 奥村 敦 * 奥村 敦	加藤 久雄
7	次期ロータリー財団委員長	鈴木 聖三			森川 辰幸	前崎正太郎
8	次期米山奨学委員長	萩原喜代子	秋田 誠一		金田 英和	
9	会長ノミニ 次期副幹事 次期ロータリー情報委員長 次期ロータリー研修委員長	☆ 池森 由幸 足立 一郎 舎人 経昭	山田 敏雄 鈴木 真司	☆ 近藤 謙治 佐藤 泰生 長谷川周義	* 谷村 茂 * 武儀山勝彦	田中 利幸





出席者名簿 (6/8)

(敬称略)

* クラブ内兼務 ☆ 地区委員会兼務

東三河分区【13R.C.】

分科会	次期クラブ役職	豊橋	蒲郡	豊橋北	豊川	田原	豊橋南	新城
1	会長エレクト 次期副会長 次期幹事 次期会計	☆ 村井 總一郎 牧野 渉 佐々木 利政 縣 政行	鈴木 岳嗣 大竹 勝俊 仲田 康宏 酒井 克嘉	鈴木 伊能勢 谷山 勉 佐藤 元英 山口 裕啓	山本 信利 菅沼 洋史 寺部 重人 浅野 修道	安田 幸雄 佐野 朝海 伊藤 祐人	神谷 浩史 藤原 俊男 森 慎一郎 鈴木 茂雄	坂巻 邦彦 丸山 明敏 川合 和彦 小林 弘和
2	次期クラブ奉仕委員長 次期会員増強委員長 次期広報委員長	☆ 山本 光伸 澤井 利和	山本 英夫 近藤 克義	* 谷山 勉 * 谷山 勉 大石 佳史	森久 宏 生田 米八 神谷 親典	宮木 幸彦 藤井 國弘 鈴木 進	* 藤原 俊男 芝本 章 岡 克明	西郷 省吾 川合 敏正
3	次期職業奉仕委員長	福井 英輔	丸山 勝	成田 公人	伊藤 文則	森下 昭造	長谷川 典史	金沢 政樹
4	次期社会奉仕委員長 次期RCC委員長 次期環境保全委員長	☆ 高橋 豊彦 石川 昌義 三浦 裕司	竹内 康仁	山田 良徳	山脇 善典	八木 正光	白井 収	
5	次期国際奉仕委員長 次期世界社会奉仕(WCS)委員長 次期識字率向上委員長	松井 孝悦	鈴木 康司	中島 浩	渡辺 稔明	柴田 登	金田 賢也	森 美智明
6	次期新世代委員長 次期インターアクト委員長 次期ローターアクト委員長 次期RYLA委員長 次期青少年交換委員長	☆ 青木 良浩 ☆ 小出 直弘 ☆ 兼子 直久	伊藤 健一	氏原 伸	(代)中村泰隆	高崎 雄三	林 良宣	星川 和伸
7	次期ロータリー財団委員長	竹内 清人	酒井 勇治	黒石 明邦	吉川 庄三	森田 雅人	榊原 周造	壽昌 宏之
8	次期米山奨学委員長	石黒 功	市川 晶也	村上 博彦	☆ 岩瀬淳一郎	河辺 勝巳	木下 治	西郷 省吾
9	会長ノミニ 次期副幹事 次期ロータリー情報委員長 次期ロータリー研修委員長	宮田 正人 高山 景一 富田 佳央	酒井 基裕 三浦 雅弘	西村 良彦 夏目 國弘 川口 雄三	☆ 鈴木 榮一 ☆ 藤野 和裕 (代)永嶋喜昭	富田 雅則 天野英一郎 広中 康男	住野友次郎 鈴木 伸治 関口三千彦	中澤 輝昭 原田 幹也 小笠原喜好

分科会	次期クラブ役職	渥美	奥三河	豊川宝飯	豊橋ゴールデン	田原パシフィック	豊橋東
1	会長エレクト 次期副会長 次期幹事 次期会計	荒木 茂 森下 一良	関谷 徹 金田 直孝 佐々木洋子	夏目 雅康 浅野 桂 高桑 耐 伊藤 正幸	杉原 敏雄 井上 穂 高畑 皓一	鈴木 卓 鈴木 照幸 大久保 寛 大原 孝一	安井 洋二 松下 泰三 中島 秀樹 大羽 啓介
2	次期クラブ奉仕委員長 次期会員増強委員長 次期広報委員長	川口 敏郎 彦坂 育甫 太田 則明	石田 吉孝 佐々木としゑ	☆ 小野 喜明 ☆ 度会 尚志 山本 章吾	福沢 省吾 石田 喜運 宮川 嘉朗	林 俊樹 大野 晶寛 彦坂 雄三	西 崇秀 神谷 治男
3	次期職業奉仕委員長	村上 誠	三崎 敦	大島 嗣雄	杉田 和俊	佐久間俊之	西脇 友伸
4	次期社会奉仕委員長 次期RCC委員長 次期環境保全委員長	河合 光志	東野 和敏	太田 稔	中村 彰宏	富田 政彦	伊藤 篤哉
5	次期国際奉仕委員長 次期世界社会奉仕(WCS)委員長 次期識字率向上委員長	石本 健一	伊藤 武	笠原 盛泰	野場 敏孝	竹内 千春 斎藤 幹夫	大野 哲
6	次期新世代委員長 次期インターアクト委員長 次期ローターアクト委員長 次期RYLA委員長 次期青少年交換委員長	金沢 孝幸	後藤 和治	杉浦 節子	☆ 若林 正治	河合 喜嗣	小石 洋和
7	次期ロータリー財団委員長	神谷 篤治	伊藤 誠	樺山 修一	☆ 藤城 民男	柳田 豊	☆ 柴田 憲一
8	次期米山奨学委員長	真野 博久		大木 健市	☆ 山本 雅久	大羽 秀和	杉原 好洋
9	会長ノミニ 次期副幹事 次期ロータリー情報委員長 次期ロータリー研修委員長	間瀬 祐一		山城 康司 滝下 勲 岩瀬 靖宏	大須賀憲太 宇藤 信 高林 保夫 高沢 博久	河辺虎太郎 鶴飼 和甫 松井 準治	白井 康仁 小林 佳雄





出席者名簿 (7/8)

(敬称略)

* クラブ内兼務 ☆ 地区委員会兼務

西三河中分區【9R.C.】

分科会	次期クラブ役職	岡崎	豊田	岡崎南	豊田西	岡崎東
1	会長エレクト 次期副会長 次期幹事 次期会計	服部 良男 天野 恵一 宮本 隆 太田 成紀	☆ 杉浦 敏夫 河木 照雄 鈴木 万衛 永田 一夫	渡辺 要市 蒲野 良雄 澤田 守弘	加納 一弘 安藤 義和 谷澤 茂樹 岡本 勲夫	杉山 正章 細井 純雄 柴田 健吉 藤井 悟
2	次期クラブ奉仕委員長 次期会員増強委員長 次期広報委員長	中村 重嗣 酒部 圭司 大林 市郎	* 河木 照雄	藤田 正彦 中嶋 昭史	野田 清衛 長坂 義幸	市川 幾雄 長坂 勲 小林 健一
3	次期職業奉仕委員長	杉本 知治	鷗飼 正男	早川 幹男	本多 悟	杉山 明生
4	次期社会奉仕委員長 次期RCC委員長 次期環境保全委員長	南部 淳 志賀 信彦	松井 博文	小久井正秋	西山 潤 宮田 則夫	本田 康英 鈴木 圭介 小出 元治
5	次期国際奉仕委員長 次期世界社会奉仕(WCS)委員長 次期識字率向上委員長	松原 広幸	中根 富夫	犬塚 光彦	松本 敏春	青山 俊次
6	次期新世代委員長 次期インターアクト委員長 次期ローターアクト委員長 次期RYLA委員長 次期青少年交換委員長	櫻井 敬子 本多美喜男 岡田 邦義 鋤柄 禎彰	市川 善英 下地 正孝 赤松 明 * 下地 正孝 * 中根 富夫	伊豫田 浩 深津 篤 酒部 佳直	田端 滯 山本登喜夫	安川 政男 生駒 尚久 坂野 弘
7	次期ロータリー財団委員長	有賀 健	鈴木 秀和	中川修一郎	山形 悦男	稲葉 雅彦
8	次期米山奨学委員長	峰澤 彰宏	鈴木 幸伸		内藤 明文	新浪 勝也
9	会長ノミニ 次期副幹事 次期ロータリー情報委員長 次期ロータリー研修委員長	林 和夫 加藤 博巳 奥瀬 勇作	梅村 正明 加藤 直樹 岡田 勝美	小久保文雄 鈴木 裕二 天野 精孝	中川 俊治 鈴木 宏行 梅村 正裕	小木曾 進 三浦 泰廣 山内 隆一

分科会	次期クラブ役職	豊田東	岡崎城南	豊田三好	豊田中
1	会長エレクト 次期副会長 次期幹事 次期会計	山田 守男 築山 秀夫 永野 卓司 愛知 治	長野 哲也 近藤 憲康 千賀 邦二	近藤 純子	中條 善朗 鈴木 純子 羽根田邦彦 原田宗三郎
2	次期クラブ奉仕委員長 次期会員増強委員長 次期広報委員長	福岡 治 服部 基一	澤田 道明 小野 智範 柴田 仙功	近藤 隆治	加藤 敦 横地 朗 宇野 修市
3	次期職業奉仕委員長	河村 喜平	永井 量基	永井 光彦	原田 隆司
4	次期社会奉仕委員長 次期RCC委員長 次期環境保全委員長	鈴木 基之 矢頭 功生	青山 幸市 小林 通利 小山 章人	鈴木 正輝	本多 幹 松山 治
5	次期国際奉仕委員長 次期世界社会奉仕(WCS)委員長 次期識字率向上委員長	浦野 政幸	中根 常彦 稲垣 裕幸	石川 道男	稲本 良二 原田 忠泰
6	次期新世代委員長 次期インターアクト委員長 次期ローターアクト委員長 次期RYLA委員長 次期青少年交換委員長	山内 達己	足立 修 鈴木 豊 志貴 一仁	野々山 彰	中山 憲和
7	次期ロータリー財団委員長	大澤 六也	小野 進一	中野 喜之	廣部 明美
8	次期米山奨学委員長		加藤 順弘	伴 正根	☆ 伊藤 敦夫
9	会長ノミニ 次期副幹事 次期ロータリー情報委員長 次期ロータリー研修委員長	鈴木 敬一 神谷 重雄 浅井 恒和	桐湖 利次 山本 剛司 岡田 吉生	加藤 正志	浅岡多田志 中垣 幸春 梅村 和伸





出席者名簿 (8/8)

(敬称略)

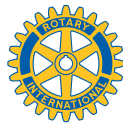
* クラブ内兼務 ☆ 地区委員会兼務

西三河分区【9R.C.】

分科会	次期クラブ役職	刈谷	安城	西尾	碧南	一色
1	会長エレクト 次期副会長 次期幹事 次期会計	太田宗一郎 霜出 俱弘 杉浦 文雄 加藤 真治	大嶽 岩雄 丸山 光夫 奥田 法行 神谷 研 ☆	筒井 兼之 柴田 高広	奥田 雪雄 犬塚 敦統 新美 宗和 奥谷 弘和	山下 民義 石川 量英 小出 道治 菅沼 辰美
2	次期クラブ奉仕委員長 次期会員増強委員長 次期広報委員長	☆ 鈴木 豊 角谷 広高 岡本 巧	杉浦 實 勝見 乙平	稲垣 良次 大内 基浩 杉田 明弘	黒田 昌司 新美 真司 平松 太	篠田 義隆 小池 孝
3	次期職業奉仕委員長	嶋津 孝久	寺田 孝司	岡安 邦夫	木村 徳雄	
4	次期社会奉仕委員長 次期RCC委員長 次期環境保全委員長	加藤 哲也 ☆ 吉原 孝彦	大嶽 岩雄		竹中 誠	山下 保彦
5	次期国際奉仕委員長 次期世界社会奉仕(WCS)委員長 次期識字率向上委員長	杉浦 芳一	小林 逸朗	天野 卓 北山 健二	鶴田 光久 山中 寛紀	尾崎 周二
6	次期新世代委員長 次期インターアクト委員長 次期ローターアクト委員長 次期RYLA委員長 次期青少年交換委員長	毛受 豊	加藤 正人	石川 哲朗	角谷 修	太田 幹浩
7	次期ロータリー財団委員長	☆ 野村紀代彦	☆ 横山真喜男	杉浦 澄雄	木村 克美	
8	次期米山奨学委員長	☆ 久米 博明	清水 正幸	鳥山 欽示	岡田 越勇	
9	会長ノミニ 次期副幹事 次期ロータリー情報委員長 次期ロータリー研修委員長	杉浦世志朗 市川 裕大 鈴木文三郎	☆ 香名 俊裕 永谷 文人 竹内 通裕	* 稲垣 良次 田中 正規	石川 春久 平岩 辰之 長田 豊治	* 篠田 義隆

分科会	次期クラブ役職	高浜	知立	西尾 KIRARA	三河安城
1	会長エレクト 次期副会長 次期幹事 次期会計	野々山貴文 浅岡 憲隆 野々山光秋 奥野 暁	早川 高師 川地 英明 倉田 英行 道家日出信	辻村 義之 岩瀬 一	阿部 光廣 安藤 一高 稲垣 善朗
2	次期クラブ奉仕委員長 次期会員増強委員長 次期広報委員長	神谷 昌彦 幸前 信雄	鈴木 民也 山本 裕嗣 杉浦 知博	青山 弦八 大高 敏陸	植村 康人 大見 育太
3	次期職業奉仕委員長	鈴木 康博	小林 昭弑	高須 光	渡辺 真一
4	次期社会奉仕委員長 次期RCC委員長 次期環境保全委員長	小笠原芳夫	加藤 久和	伊藤 則男	斉藤 博
5	次期国際奉仕委員長 次期世界社会奉仕(WCS)委員長 次期識字率向上委員長	杉浦 誠	渡辺 伸一	三浦 隆司	深津 茂樹
6	次期新世代委員長 次期インターアクト委員長 次期ローターアクト委員長 次期RYLA委員長 次期青少年交換委員長	成瀬 勇	中川 敦	磯貝総一郎	岡崎重太郎
7	次期ロータリー財団委員長	川角年比古	大橋 均	後藤 利之	石原 健一
8	次期米山奨学委員長	杉浦 義尚	副杉原啓次	大山 勝男	
9	会長ノミニ 次期副幹事 次期ロータリー情報委員長 次期ロータリー研修委員長	笠松 栄治 杉浦 浩一 名倉 隆司	神谷 太一 清水 健次 酒井 一造	清 克行	☆ 田村 脩 成田 徹 堀尾 佳弘





一般会員出席者名簿

(敬称略)

知 多

財津 泰宜 (第3分科会)
平松 典保 (第6分科会)
竹内 慎治 (第6分科会)
葉山 博美 (第7分科会)

あ ま

加藤 徹 (第3分科会)
栗本 裕子 (第3分科会)
吉田 勤 (第3分科会)

一宮中央

森 俊一郎 (第6分科会)

江 南

清水たま子 (第2分科会)
波多野智章 (第2分科会)

名古屋空港

水谷 文昭 (第5分科会)

名 古 屋

島本 迪彦 (第2分科会)
古川 英俊 (第6分科会)
渡辺 修 (第4分科会)
藤原 一郎 (第4分科会)
林 左希也 (第6分科会)
宇波 信吾 (第4分科会)

名古屋中

大脇 始 (第6分科会)
服部 三郎 (第2分科会)

名古屋栄

長瀬 諭 (第4分科会)

中部名古屋みらい

横田 敦史 (第4分科会)

名古屋北

高木 洋隆 (第6分科会)

名古屋名北

近藤 朗 (第7分科会)

名古屋錦

金子 紀子 (第7分科会)

碧 南

杉浦 栄次 (第9分科会)

蒲 郡

飯島 卓 (第2分科会)

豊橋北RC

田中正治郎
石川 顕次
落合 敏雄
八木 忠
山本 達吉
鈴木 敏夫
佐藤 元彦
小林 高守
太田 栄一
小柳津啓一郎
内藤 八郎
早川 憲幸
山本 浩司
小林 康男
土井 松男
竹内 稔弘
佐藤 矩朗
伴 實
安達 一眞
安田 賢志
中西喜久雄
高畑 昌隆
森田 定
坂柳 猛興
河合 伸浩
羽田 明弘
福井 英示
高倉 宣夫
野寄 一司
河合 芳光

豊橋北RC

杉浦 将仁
鈴木 行久
柳川 龍
杉本 憲一
兵藤 俊朗
松井 由次
稲積 秀一
牧野早希子
馬淵 京子
山本 和正
三井 盛三
小杉幸一郎
鈴木大次郎
山本 光人
山内 有恒
高坂 泰弘
岡本 敏幸
松尾 浩志
中西 良仁
本多 一義
八木 基之
浅井 由崇
鈴木 宣央
藤本 孝宏
熊田嘉一郎
夏目 憲永
長崎 隆
石田 啓二
山本 忠男
鍬田 浩二
大岩 靖典
加子 通久
金子 准子
西川 康夫

当日登録者

名古屋みなと

斉藤 捷昭

名古屋東

千田 毅





ローターアクトクラブ出席者名簿

(敬称略)

分科会	クラブ名	次期クラブ役職	氏名
6	岡崎 R A C	次期会長	安藤 広樹
6	岡崎 R A C	次期幹事	太田 一弥
6	豊橋 R A C	次期会長	長江 勇二
6	豊橋 R A C	次期幹事	田村 一樹
6	田原 R A C	次期会長	荒木 宏文
6	田原 R A C	次期幹事	長神 伸宜
6	一宮 R A C	地区ローターアクト代表エレクト	猪子 知里
6	一宮 R A C	次期地区ローターアクト幹事	金森 有香
6	一宮 R A C	次期地区ローターアクト会計 代理	長橋 美智子
6	一宮 R A C	次期会長	石川 直子
6	一宮 R A C	次期幹事	今井 沙央里
6	名古屋みなと R A C	次期会長	鈴木 絵梨香
6	名古屋みなと R A C	次期幹事	本保 佑樹
6	江南 R A C	次期会長	倉知 あゆみ
6	江南 R A C	次期幹事	伊藤 照美
6	名古屋熱田 R A C	次期会長	小岩 大騎
6	名古屋熱田 R A C	次期幹事	吉村 尚文
6	名古屋名城 R A C	次期会長	丹羽 元
6	名古屋名城 R A C	次期副幹事	中田 真理子
6	豊田広域 R A C	地区ローターアクト地区代表ノミニー	山下 裕
6	豊田広域 R A C	次期地区ローターアクト協議会実行委員長	奥田 千紘
6	豊田広域 R A C	次期会長	鈴木 智之
6	豊田広域 R A C	次期幹事	磯部 祐輔



クラブ別登録及び出席者数一覧表

※登録者数にガバナー・バスターガバナー・ガバナーエレクト・ガバナーノミニは除く

クラブ名	会員数 3月末	登録数	ガバナー 関係	リーダー 他	地委 区員	クラブ 役職	一 般	クラブ名	会員数 3月末	登録数	ガバナー 関係	リーダー 他	地委 区員	クラブ 役職	一 般		
南 尾 張	半田	62	17	1	0	2	15	0	東 尾 張	名古屋北	94	28	1	13	7	7	1
	常滑	47	15	0	0	1	14	0		名古屋東	85	18	0	0	0	17	1
	東海	54	17	0	0	2	15	0		名古屋守山	53	10	0	4	2	4	0
	東知多	27	12	0	0	2	10	0		名古屋和合	96	20	0	1	4	15	0
	半田南	48	17	0	1	3	13	0		名古屋名東	49	19	0	0	1	17	1
	知多	22	19	0	0	1	14	4		名古屋名北	47	17	0	3	1	13	0
	大府	18	10	0	1	0	9	0		名古屋千種	45	13	0	0	2	11	0
	一宮	89	19	0	0	2	17	0		名古屋昭和	53	13	0	0	1	12	0
	津島	71	19	0	2	1	16	0		名古屋錦	31	9	0	0	1	7	1
	尾西	23	13	0	1	0	12	0		名古屋東山	41	14	0	1	1	12	0
西 尾 張	一宮北	41	13	1	1	0	12	0	名古屋葵	27	11	0	0	1	10	0	
	稲沢	55	17	0	0	3	14	0	豊橋	121	24	1	1	9	14	0	
	あま	81	25	1	1	6	15	3	蒲郡	58	17	0	0	2	14	1	
	名古屋清須	36	14	0	0	2	12	0	豊橋北	84	84	0	2	3	15	64	
	尾張中央	33	14	0	0	2	12	0	豊川	68	18	1	1	3	14	0	
	一宮中央	48	20	1	2	3	14	1	田原	50	17	0	0	1	16	0	
	瀬戸	72	14	0	0	1	13	0	豊橋南	62	18	0	1	1	16	0	
	犬山	69	20	0	1	2	17	0	新城市	48	14	0	0	1	13	0	
	江南	51	17	1	1	1	13	2	渥美	32	12	0	0	0	12	0	
	小牧	37	21	1	5	4	12	0	奥三河	16	10	0	0	0	10	0	
東 尾 張	春日井	52	15	0	1	1	13	0	豊川宝飯	55	17	0	0	0	17	0	
	尾張旭	29	15	0	0	3	12	0	豊橋ゴールデン	58	17	0	0	3	14	0	
	名古屋空港	52	16	1	0	3	12	1	田原バシフィック	63	18	0	0	0	18	0	
	瀬戸北	69	17	0	1	1	15	0	豊橋東	44	16	0	0	3	13	0	
	岩倉	21	11	0	0	0	11	0	岡崎	92	24	0	1	4	19	0	
	名古屋城北	35	11	0	1	2	8	0	豊田	83	23	1	1	7	15	0	
	愛知長久手	22	15	0	1	1	13	0	岡崎南	95	17	0	0	1	16	0	
	名古屋	189	24	2	0	1	17	6	豊田西	98	21	0	1	3	17	0	
	名古屋西	102	18	1	2	0	16	0	岡崎東	62	23	0	1	2	20	0	
	名古屋南	122	21	0	1	3	17	0	豊田東	79	16	0	0	1	15	0	
西 名 古 屋	名古屋みなと	70	13	0	1	0	11	1	岡崎城南	76	21	0	0	1	20	0	
	名古屋東南	86	20	1	1	6	13	0	豊田三好	21	9	0	0	0	9	0	
	名古屋中	129	24	1	2	2	18	2	豊田中	48	19	0	1	1	17	0	
	名古屋瑞穂	68	22	0	3	4	15	0	刈谷	93	22	1	1	8	13	0	
	名古屋大須	64	21	0	1	5	15	0	安城	60	15	0	1	2	12	0	
	名古屋栄	79	18	0	1	2	14	1	西尾	74	13	0	1	0	12	0	
	名古屋名南	68	17	0	1	2	14	0	碧南	74	18	0	0	0	17	1	
	名古屋名駅	84	16	0	0	2	14	0	一色	31	9	0	0	0	9	0	
	名古屋丸の内	47	17	0	0	2	15	0	高浜	35	16	0	1	0	15	0	
	中部名古屋みらい	29	8	0	0	1	6	1	知立	61	17	0	0	0	17	0	
								西尾 KIRARA	56	12	0	0	1	11	0		
								三河安城	60	15	0	0	3	12	0		
								ローターアクト	142	23	0	0	0	23	0		

分科会	総人数	ガバナー 関係	リーダー 他	地区委員	クラブ役職	一般	RAC
第1分科会	294	3	9	10	275	0	0
第2分科会	213	2	10	31	167	5	0
第3分科会	90	0	5	7	74	4	0
第4分科会	146	2	6	21	114	5	0
第5分科会	98	2	5	10	82	1	0
第6分科会	164	2	9	33	92	7	23
第7分科会	118	2	13	34	68	3	0
第8分科会	68	1	6	4	58	0	0
第9分科会	199	2	6	7	185	1	0
その他	69	0	0	3	0	66	0
集計	1459	16	69	160	1115	92	23

地区内クラブ数82RC RAC9クラブ	ガバナー関係	16名
	リーダー関係他	69名
	地区委員	160名
	クラブ役職者	1,115名
	クラブ一般会員	92名
	ローターアクト	23名
	出席者合計	1,475名





2010～2011年度のための地区協議会決算書

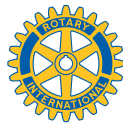
【収入の部】

科目	予算額	累計	適用
1. 地区補助金	¥1,000,000	¥1,000,000	
1. 登録料	¥16,800,000	¥17,508,000	登録料 1,459名×12,000円
1. 昨年度繰越金	¥81,878	¥81,878	名古屋名駅RCより
1. 雑収入	¥0	¥20,187	祝儀・受取利息
合計	¥17,881,878	¥18,610,065	

【支出の部】

科目	予算額	累計	
1. 指導者会議			
会場費	¥250,000	¥152,355	会議室料金・資料他一式
飲食費	¥200,000	¥324,235	昼食・飲食費
小計	¥450,000	¥476,590	
2. 地区協議会			
会場費	¥4,000,000	¥3,751,000	会場借料一式
会場設営費	¥1,000,000	¥1,256,950	会場設営一式
会場運営費	¥1,000,000	¥997,750	音響・人件費
輸送費	¥500,000	¥480,375	シャトルバス費
友愛の広場	¥1,000,000	¥1,396,000	設営一式
飲食費	¥3,000,000	¥3,158,900	会員飲食費
小計	¥10,500,000	¥11,040,975	
3. 庶務関係費			
登録諸費	¥600,000	¥591,660	名札・タレ札作成等
総務関係費	¥2,000,000	¥2,285,094	テキスト・報告書作成等
渉外費	¥150,000	¥165,000	渉外一式
小計	¥2,750,000	¥3,041,754	
4. 実行委員会費	¥1,500,000	¥1,695,110	実行委員会諸費
事務局費	¥1,500,000	¥1,461,000	人件費・事務所
小計	¥3,000,000	¥3,156,110	
5. 雑費	¥500,000	¥145,304	各分科会備品等
6. 会員増強セミナー	¥0	¥371,500	地区主催会議
7. 予備費	¥681,878	¥0	
8. 地区資金へ振戻し		¥300,000	
9. 次年度繰越金		¥77,832	
合計	¥17,881,878	¥18,610,065	

2010年6月22日作成



ご案内

地区大会のご案内



2010～2011 年度地区大会
実行委員長
あまロータリークラブ
黒野 晃太郎

2010～2011 年度、地区大会のホストクラブとして、あまロータリークラブは全会員が「ウォームハート」を持って地区ロータリアンの皆様をお迎え致します。経済状況は未だ好転をしておりますが、ガバナー方針「クラブに夢と活力を」を实践する場として地区大会をお役に立てていただきたいと思います。我々あまロータリークラブは、楽しい有意義な大会を目指します。そして記念講演に経済ジャーナリストの財部誠一氏を迎え、時代に則した前向きなお話をお願いいたしました。何卒多数の皆様のご参加を賜り、大会を盛り上げて頂きたいと存じます。

2010～2011 年度地区大会のご案内

ガバナー	田嶋 好博 (名古屋北RC)	◎ 開催月日	2010 年 11 月 20 日 (土) 21 日 (日)
ホストクラブ	あまロータリークラブ	◎ 開催場所	ウェスティンナゴヤキャッスル

2011～2012 年度のための地区協議会のご案内



知多ロータリークラブ
会長エレクト
久野 完治

次年度地区協議会ホストクラブを務めることとなりました知多ロータリークラブ
会長エレクトの久野完治でございます。

本年度ホストクラブ豊橋北ロータリークラブの会長・
実行委員長をはじめとする役員・会員の皆様、すばらしい地区協議会の運営をされ敬服いたします。今後、何か

とホストクラブとしてのご指導を宜しくお願い致します。

知多ロータリークラブは創立 23 年、会員数 22 名の南尾張分区の小さなクラブでございます。

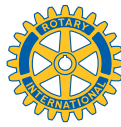
この度地区協議会のホストクラブという大任をいただき大変名譽なことと考えています。しかし、少人数のクラブであり、この点心配もあります。精一杯努めさせていただきます。

次年度の地区協議会は、2011 年 4 月 16 日(土)にウェスティンナゴヤキャッスルで開催いたします。知多 RC 会員一同、総力を挙げてホストの大任を務めさせていただきます。皆様方のご支援と多数のご参加をお願い申し上げます。私のご挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。

2011～2012 年度のための地区協議会のご案内

ガバナーエレクト	松前 憲典 (一宮中央RC)	◎ 開催月日	2011 年 4 月 16 日 (土)
ホストクラブ	知多ロータリークラブ	◎ 開催場所	ウェスティンナゴヤキャッスル





2010－2011 地区協議会スタッフ 2010.4.18 於 ホテル日航豊橋

ご協力ありがとうございました。

国際ロータリー第2760地区 2010～2011年度のための地区協議会
ホストクラブ 豊橋北ロータリークラブ 実行委員会一同





2010～2011年度 国際ロータリーのテーマ

・・・ 地区のテーマ ・・・

クラブに夢と活力を

国際ロータリー第2760地区
2010～2011年度のための
地区協議会
ホストクラブ：豊橋北ロータリークラブ
